

メール

3種類のメール機能の送受信について.....	196
i モードメールとは.....	196
メールメニューを表示する.....	メールメニュー 199

i モードメール/デコメールを作成する

i モードメールを作成して送信する.....	i モードメール作成・送信 199
デコメールを作成する.....	デコメール 202
テンプレートを利用してデコメールを作成する.....	204
ファイルを添付する.....	添付ファイル 206
i モードメールを保存しておき、後で送信する.....	i モードメール保存 208
宛先をメールメンバーに登録する.....	208

i モードメールを受ける・操作する

i モードメールを受信したときは.....	メール自動受信 209
i モードメールを選択して受信する.....	メール選択受信 211
i モードメールがあるかどうかを問い合わせる.....	i モード問い合わせ 212
i モードメールに返事を出す.....	i モードメール返信 213
i モードメールをほかの宛先に転送する.....	i モードメール転送 214
メールアドレスを電話帳に登録する.....	214
選択受信添付ファイルを取得する.....	215
i モードメールに添付されているファイルを確認・保存する....	215

メールBOXを操作する

送信/受信メールBOXのメールを表示する.....	送信メールBOX / 受信メールBOX 217
---------------------------	--------------------------------

メールの履歴を利用する

メールの履歴を利用する.....	送信アドレス一覧 / 受信アドレス一覧 227
------------------	--------------------------------

メールの設定を行う

FOMA 端末のメール機能を設定する.....	メール設定 228
-------------------------	------------------

チャットメールを使う

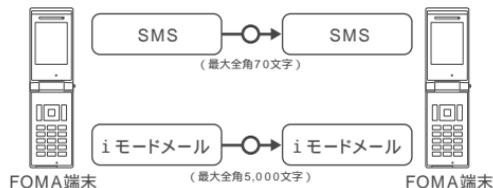
チャットメールを送受信する.....	チャットメール送受信 231
チャットグループにメンバーに登録する.....	235
チャットの各種設定をする.....	チャット設定 236

SMS (ショートメッセージ) を使う

SMS (ショートメッセージ) を作成して送信する.....	SMS 作成・送信 237
SMS (ショートメッセージ) を受信したときは.....	SMS 受信 238
SMS (ショートメッセージ) があるかどうかを問い合わせる.....	SMS 問い合わせ 239
SMS (ショートメッセージ) の設定を行う.....	SMS 設定 240

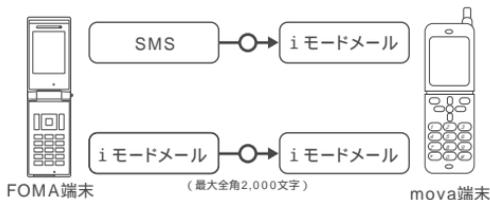
3種類のメール機能の送受信について

FOMA 端末 FOMA 端末へ



FOMA 端末 mova 端末へ

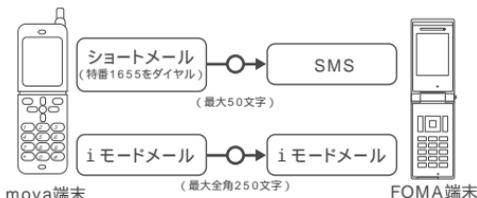
FOMA 端末から送信したSMSは、mova 端末では i モードメールとして受信されます。



「SMS送達通知設定」(P.238)を「要求する」に設定した場合は、mova 端末へ送ることはできません。

mova 端末 FOMA 端末へ

mova 端末から送信したショートメールは、FOMA 端末ではSMSとして受信できます。



： ショートメールとは、mova 端末で文字メッセージをやりとりできるサービスです。

i モードメールとは

FOMA 端末は i モードメールとSMSを送受信できるメール機能を持っています。

i モードメールをご利用いただくには「i モード」のご契約が必要です。

i モードメールの送信、受信方法について P.199、209

i モードを契約しなくても、FOMA 端末との間でSMSの送受信（文字メッセージのやりとり）ができます。SMSの送信、受信方法について P.237、238

i モードメールについて

i モードを契約するだけで、i モード端末（mova 端末含む）間はもちろん、インターネットを経由してe-mail（電子メール）とのメールのやりとりができます。

テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内で10個までファイル（JPEG形式の画像など）を添付することができます。また、デコメールにも対応しており、メール本文の文字の色、大きさや背景色を変えられるほか、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんお買い上げ時に登録されているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます。

i モードご契約時のメールアドレスは以下ようになります。

新規に i モードをご契約の場合

@マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、i モードご契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。

(例) abc1234 ~ 789xyz@docomo.ne.jp

<お客様のメールアドレスの確認方法>

i Menu▶料金&お申込・設定▶メール設定▶アドレス確認

- ・ i モード端末 (mova 端末含む) 間でメールをやりとりするときは、@マークより前の部分のみのアドレスで送信可能です。
- ・ パソコンなどの e-mail からメールを受信する場合は、「@docomo.ne.jp」も含めたアドレス全体を使用します。
- ・ i モードメールの送信方法は P.199
- ・ i モードメールの受信方法は P.209
- ・ i モードのサービスの詳細な内容については、最新の『ご利用ガイドブック (i モード < FOMA > 編)』をご覧ください。

メール選択受信

i モードセンターに保管されているメールの題名などを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除することができます。 P.211

メール設定を行う

以下の各種設定を行うことができます。

<設定方法>
i Menu▶料金&お申込・設定▶メール設定▶【各設定】

詳細は i モードご契約時にお渡しいたします『ご利用ガイドブック (i モード < FOMA > 編)』をご覧ください。

メールアドレス変更【メールアドレス設定 (アドレス変更)】

たとえば「docomo. _ab1234yz@docomo. ne.jp」のように、メールアドレスの@マークより前の部分を、お好みのアドレスに変更することができます。

メールアドレス確認【メールアドレス設定 (アドレス確認)】

現在設定されているメールアドレスを確認することができます。

シークレットコード登録【メールアドレス設定 (その他設定) ▶シークレットコード登録】

電話番号のアドレス利用時に、メールアドレスに加えて4桁のシークレットコードを登録できます。シークレットコードを指定していないメールは受信されなくなるため、不要なメールの受信を避けられます。

メールアドレスリセット【メールアドレス設定 (その他設定) ▶アドレスリセット】

メールアドレスを「携帯電話番号@docomo. ne.jp」にすることができます。

迷惑メール対策

以下のいずれかの方法でメールの受信 / 拒否設定を行うと、メールの受信を制限することができます。

URL 付きメール拒否設定【メール受信設定 (迷惑メール対策) ▶URL 付きメール拒否設定】

- ・ i モードメールのうち出会い・アダルト・不法・セキュリティなどのカテゴリに該当するとネットスター株式会社が判断したサイトの URL が記載されているメールを受信しないように設定できます。

受信 / 拒否設定【メール受信設定 (迷惑メール対策) ▶受信 / 拒否設定】

- ・ ドコモ、au、ソフトバンク、ツーカー、ウィルコムのうち、メールを受信したい会社を指定することができます。また指定するドメインまたはアドレスからのメールのみ受信することもできます。受信設定した会社やドメインであっても、個別に拒否したいメールアドレスを指定して拒否することもできます。なお、上記の会社以外 (インターネット) からのメールのうち、携帯・PHS ドメインになりましたメールのみを拒否することもできます。

SMS 拒否設定【メール受信設定 (迷惑メール対策) ▶SMS 拒否設定】

- ・ 受信する SMS を制限することができ、「SMS 一括拒否」「非通知 SMS 拒否」「国際 SMS 拒否」「非通知 SMS 及び国際 SMS 拒否」の4つの中からいずれか1つを選択いただけます。また設定の状況を確認することができます。

i モードメール大量送信者からのメール受信制限【メール受信設定 (その他設定) ▶i モードメール大量送信者からのメール受信制限】

- ・ 1日に1台の i モード端末 (mova 端末含む) から送信される200通目以降の i モードメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、大量送信者からのメールを拒否したい場合は設定する必要はありません。

未承諾広告 メール拒否【メール受信設定 (その他設定) ▶未承諾広告 メール拒否】

- ・ 受信者の同意なしに一方向的に広告・宣伝を行うために送信される、メールアドレスの最前部に「未承諾広告」と記載されているメールを受信拒否します。初期設定では「拒否する」に設定されていますので、未承諾広告 メールを拒否したい場合は設定する必要はありません。(送信者は

メール件名欄の最前部に「未承諾広告」(全角6文字)と記載することが法律で義務づけられています。

メールサイズ制限【メール受信設定(メールサイズ制限)】
あらかじめ指定したサイズによって、受信する i モードメールを制限することができます。

設定状況確認【メール受信設定(設定状況確認)】
現在設定されているメール受信/拒否などの設定状況を確認できます。

メール機能停止【メール機能停止】
メール機能を利用しない場合、i モードセンターでのメール機能停止を行うことができます。

迷惑メールを防ぐために
メールアドレス変更や、アドレス指定受信/拒否などの利用は、迷惑メールを防ぐのに効果的です。

SMS(ショートメッセージ)の宛先

SMSの宛先は「ご契約の携帯電話番号」です。

メールを受信できないとき

i モードセンターに届いたメールは、すぐにお客様の i モード端末に送信されます。ただし、お客様の i モード端末の電源が入っていない場合や i モード圏外などで受信できないときは、メールが保存されている 720 時間は届くまで再送いたします。

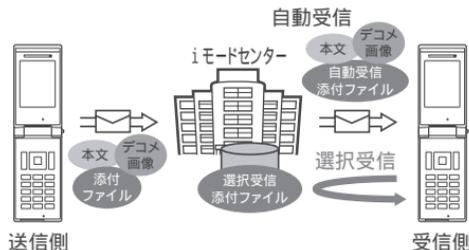
受信されない場合は 720 時間 i モードセンターで保存されます。
受信できない条件により再送条件が変わります。
また、メール選択受信設定により、i モードセンターで i モードメールを選択して受信することができます。

こんなこともできます

ファイル送受信

i モードメール(2Mバイト対応)では、添付可能なファイル種別に制限はありません。最大 10 個、合計 2Mバイトまでのファイルをメールに添付し、送信することができます。i モードメール(2Mバイト対応)として受信する場合は、すべてのファイルを受け取ることが可能で、100Kバイトまで自動受信し(自動受信添付ファイル)、100Kバイトを超えた 2Mバイトまでの添付ファイルは必要なものを選択して受信することができます(選択受

信添付ファイル)。また、端末の添付ファイル優先受信設定により 100Kバイト以下の添付ファイルでも、サイズによらず選択して受信することができます。その他の機種で受信する場合は、その端末のメール受信容量内で対応ファイル種別のみを受信します。



デコメール

i モードメール編集時に文字の大きさや背景の色などを変えたり、画像を本文中に貼り付けることによって、自分のオリジナルメールを作成して送信したり、装飾された楽しいメールを受信することが可能になります。また、絵文字のように挿入可能なデコメ絵文字もたくさんお買い上げ時に登録されているため、簡単に表現力豊かなメールを作成し、送信できます(パソコンから装飾したメールを受信する場合、i モード端末では非対応の装飾があるため、パソコン上と同じ動作にならない場合もあります)。デコメールを非対応端末および 10,000 バイトまでのデコメール対応端末へ送信した場合は、URL の記載されたメールとして受信される場合があります。その場合、受信者は表示されている URL を選択し、デコメールを閲覧できます。

- ・デコメールを作成する P.202
- ・デコメ絵文字の入力について P.349
- ・対応機種：デコメール対応機種でご利用いただけます。詳しくは『ご利用ガイドブック(i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

おしらせ

- <ファイル送信>
- カメラで撮影した静止画の場合、「ファイル制限」を「あり」に設定していても送信できます。
- mova 端末へ i モードメールを送信した場合、添付できる画像は JPEG 形式の画像で 1 ファイルのみ送信できます。

- i モーションメールの i モーションをパソコンなどで再生する場合は、対応のソフトが必要となります。
「動画再生ソフトのご紹介」 P.403

お願い

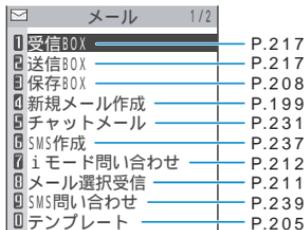
- 受信メール、送信メール、保存メールの内容は、別にメモを取ったり、microSDメモリーカードを利用して保管することをおすすめします。受信メール、送信メール、保存メールの内容は、ドコモケータイdatalinkとFOMA USB接続ケーブル(別売)を利用して、パソコンに転送して保管することもできます。 P.300
- FOMA端末の故障・修理やその他の取扱いによって、受信メール、送信メール、保存メールの内容が消失する場合があります。当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

メールメニューを表示する

メールメニュー

1 [MAIL]

「メールメニュー画面」が表示されます。



i モードメールを作成して送信する

i モードメール作成・送信

i モードメールを新規に作成して送信します。

メール本文の文字色やサイズを変更したり、本文に動きを付けたり、画像やラインを挿入して装飾できます。デコメールについて P.202
送信メール(i モードメールとSMS)は、最大400件まで保存できます(データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります)。

1 [MAIL] [NEW]

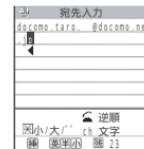
「新規メール画面」が表示されます。
メールメニューで「新規メール作成」を選択しても「新規メール画面」を表示できます。



新規メール画面

2 「To <宛先参照/入力>」

宛先参照/入力の選択メニューが表示されます。



宛先入力画面(直接編集)

3 宛先を入力

電話帳から参照する場合

▶「電話帳」▶参照先を検索(P.90)▶電話帳詳細画面で宛先を選択

アドレス一覧から参照する場合

▶「送信アドレス一覧」または「受信アドレス一覧」▶宛先を選択

メールメンバーから参照する場合

▶「メールメンバー」▶メールメンバーを選択
メールメンバーについて P.208

宛先を直接入力する場合

▶「直接編集」▶宛先を入力

宛先は半角の英字、数字、記号で50文字まで入力できます。

宛先を入力すると、入力した宛先欄の下に新たな宛先欄が追加されます。追加された宛先欄に別の宛先を入力し、一度に複数の宛先にメールを送信することができます（同報送信）。宛先は5件まで入力できます。

4 「Subject」

「題名入力画面」が表示されます。

5 題名を入力

全角15文字、半角30文字まで入力できます。

6 「新規入力」

「本文入力画面」が表示されます。

7 本文を入力

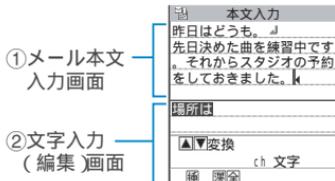
全角5,000文字まで入力できます。本文編集集中に改行することができます。文末では「↵」を押しても改行できません。改行したときは「↵」も全角1文字分としてカウントされます。スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。

デコメールを作成することもできます。

P.202

テンプレートを利用してデコメールを作成し送信することもできます。 P.204

iモードメール本文入力中の画面について



メール本文入力画面：入力を確定したメール本文が表示されます。

文字入力（編集）画面：文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアが表示されます。入力確定前の文字はここに表示されます。

8 内容を確認 [送信]

本文を入力すると、本文欄右上に本文のバイト数が表示されます。

メール送信中はアニメーション画面が表示されます。送信後、「OK」を選択するとメールメニュー画面に戻ります。

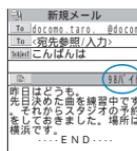
送信を途中で中止する場合

▶ [中止] または [CLR]（1秒以上）

ただし、タイミングによりiモードメールが送信されることもあります。

再度送信の要求がある場合

▶ 「YES」



電話帳の画面から、iモードメールを作成する

電話帳に登録されているメールアドレスを検索して表示し、[MAIL] を押します。

電話帳の検索のしかた P.90

表示されていたメールアドレスが新規メール画面の宛先に貼り付けられます。



デコメ絵文字について

N704iμでは、メールの本文入力時に絵文字と同様の方法でデコメ絵文字を入力することができます。デコメ絵文字とは、動く絵文字をはじめ一定の条件を満たす画像のことで、お買い上げ時に登録（P.397）されているものだけでなく、サイトからダウンロードする（P.177、249）こともできます。

デコメ絵文字を入力したメールは、デコメールとして扱われます。

おしらせ

- 送信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送信したとき、古い送信メールから順に削除されます（保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません）。
- 本文入力時に、絵文字入力からデコメ絵文字を入力すると、デコメールになります。 P.202、397

- 題名や本文に絵文字を使用して他の携帯電話会社（au / ソフトバンク / ツーカー）の機器に送信すると、自動的に送信先の類似絵文字に変換されます。ただし、送信先の携帯電話の機種、機能により、正しく表示されない場合があります。
- 宛先が電話番号で、先頭に「184」または「186」が入力されている場合、送信しようとする「184」または「186」を削除して送信することを確認するメッセージが表示されます。
- 宛先に「.(カンマ)」やスペース（空白）が入力されている場合は送信できません。
- 電波状況により、相手の方に文字が正しく表示されない場合があります。また、送信できても「送信できませんでした」と表示される場合があります。
- 「シークレットコード」が設定されている電話帳の宛先を入力した場合は、送信するときに自動的にシークレットコードが追加されます。ただし、送信したメールの宛先にシークレットコードは表示されません。

機能 新規メール画面

1 新規メール画面（P.199）▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

送信..... i モードメールを送信します。

送信プレビュー.....送信する前にメールの宛先や内容を確認します。

保存.....編集中のメールを保存BOXに保存します。
「i モードメールを保存する」 P.208

宛先削除.....入力した宛先が2件以上の場合に、選択している宛先を削除します。

宛先タイプ変更.....宛先を反転した状態で宛先のタイプを変更します。

To.....送信相手の宛先です。Toの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。

Cc.....同報の宛先です。Ccの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。Toの宛先に送信するメールのコピーとしてほかの宛先に送信する場合に選択します。

Bcc.....同報の宛先です。Bccの宛先に入力したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。

テンプレート.....「テンプレートを利用してデコメールを作成する」
P.204

添付ファイル追加..... i モードメールにメロディ、画像、i モーションなどの各種ファイルを添付します。「ファイルを添付する」 P.206

カメラ起動

フォトモード.....カメラ機能を起動して静止画を撮影します。
「静止画を撮影する」 P.152

ムービーモード.....カメラ機能を起動して動画を撮影します。
「動画を撮影する」 P.157

添付ファイル削除・添付ファイル全削除.....添付ファイルを1件または全削除します。

冒頭文貼付.....メールの本文に冒頭文を貼り付けます。

署名貼付.....メールの本文に署名を貼り付けます。

本文消去.....編集中のメールの本文を消去します。

メール削除.....編集中のメールを削除します。

お知らせ

<宛先タイプ変更>

- 宛先に「To」設定がない i モードメールは送信できません。
- 「To」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。

<冒頭文貼付><署名貼付>

- 「冒頭文 / 署名設定」で「自動貼付」のチェックボックスを選択していると、i モードメール作成時に自動的に冒頭文や署名が貼り付けられます。

機能 本文入力画面

下記の項目以外については、「文字入力（編集）画面」の機能メニュー（P.349）を参照してください。

1 本文入力画面（P.200、237）▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

受信メール参照.....受信メールを参照します。

- ・ 返信メール/転送メール作成時は、返信元または転送元メールの詳細画面を表示します。
- ・ その他の場合は受信BOXのフォルダー一覧画面を表示します。
データを引用する場合
メール詳細画面の機能メニューから「コピー」を選択すると、「本文/題名/アドレス」をコピーできます。

参照を終了する場合

▶ [終了]

デコレーション.....「デコメールを作成する」 P.202

範囲選択.....範囲選択した文字の装飾やコピー、切り取りができます。
P.352

テンプレート読み込み.....「テンプレートを利用してデコメールを作成する」
P.204

カメラ起動.....挿入する画像をカメラで撮影します。 P.152

プロパティ.....本文に挿入した画像の左にカーソルがあるときに、ファイル名、ファイルサイズを表示します。

元に戻す.....入力した文字や本文の装飾を1つ前の状態に戻します。

プレビュー.....本文のプレビュー画面を表示します。

おしらせ

<受信メール参照>

- 受信メール参照時には、機能メニューから以下の機能が実行できます。
 - ・ 受信メール一覧画面：「メール検索」「全表示」「ソート」「フィルタ」「一覧表示切替」
 - ・ 受信メール一覧画面（シークレットフォルダ）：「一覧表示切替」
 - ・ 受信メール詳細画面：「コピー」

<カメラ起動>

- カメラ機能で撮影した静止画の画像サイズはSubQCIF（128×96）です。

<元に戻す>

- 「元に戻す」で1つ前の状態に戻した後、「元に戻す」の取り消しはできません。
- 本文入力画面から新規メール画面に戻ると、再度本文入力画面を表示しても「元に戻す」で1つ前の状態には戻せません（本文入力画面で「プレビュー」を選択してプレビューを表示後の場合は戻すことができます）。

<プレビュー>

- プレビュー画面でメール本文に電話番号やメールアドレス、URLやiアプリへのリンクが入力されている場合は、アンダーラインで表示されますが、Phone To（AV Phone To）機能、Mail To機能、Web To機能を利用することはできません。

デコメールを作成する

<デコメール>

デコメールは、iモードメール（テキストメール）本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きを付けたり、ライン（本文中の区切り線）や画像を本文内に挿入して表現力豊かなメールにしたものです。

メール本文をデコレーション（装飾）すると、装飾していないiモードメール（テキストメール）に比べて、入力できる文字数が少なくなります。お買い上げ時に登録されている「デコメールピクチャ」については、P.392をご覧ください。

文字を装飾する場合、装飾しながら文字を入力する方法と、入力済みの文字を装飾する方法があります。

1 本文入力画面（P.200）▶ ▶ で囲み枠を移動しデコレーションメニューを選択

「デコレーションメニュー」が表示されます。
デコレーションメニューについて P.203

装飾しながら文字を入力する場合
デコレーションメニューを選択後は、装飾された文字が入力されます。

入力済みの文字を装飾する場合（ 変更）
デコレーションメニューの 変更 を選択し、装飾する範囲を指定してから装飾するメニューを選択すると、範囲指定した文字が装飾されます。

2 装飾を終了するときは [閉]



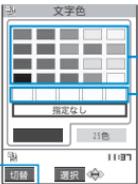
デコレーションメニュー

お知らせ

- パソコンなど、デコメール対応 i モード端末以外とメールを送受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。
- 受信したデコメールを引用返信、転送した場合は、装飾と挿入した画像は引用された状態で本文が表示されます。
- メール送信できない画像が含まれたデコメールを引用返信、転送した場合は、画像が削除されます。
- デコメール非対応機種や下記機種 以外のデコメール対応機種に10000バイトを超えるデコメールを送信した場合は、送信先では閲覧用のURLが記載されたメールを受信します。ただし、非対応機種によっては本文のみ受信し、閲覧用のURLがないメールを受信する場合があります。
:903iシリーズ、904iシリーズ、703iシリーズ (P703iμを除く)、704iシリーズ

デコレーションメニューの種類

行単位で行われる機能（テロップ/スウィング/ライン挿入/文字の表示位置）は、メニューを選択すると自動的に改行されます。複数の装飾を組み合わせると装飾することもできます（例：文字色と文字サイズを変更して点滅させるなど）。

メニュー	説明
 1	「おまかせデコメを作成する」 P.204
	<p>文字色を変更します。色は25色パレット/256色パレットから選択することができます。</p> <p><25色パレット></p>  <p>☑で囲み枠を移動し、変更する色を選択します。</p> <p>256色パレットで選択した最新の5色が最下段に表示されます。</p> <p>☑ 切替 を押すごとに、25色と256色が切り替わります。</p>

メニュー	説明
	文字サイズを  /  /  (大/標準/小) から選択します。
 1	マイピクチャのフォルダから挿入する画像を選択します。 デコメールピクチャ P.392 絵文字一覧(デコメ絵文字) P.397
 /  / 	文字を「点滅/右から左へ移動(テロップ表示)/右左往復(スウィング表示)」させます。
 1	装飾を「開始」または「終了」します。
 2	指定した範囲の装飾を「設定」または「解除」します。
	文字の表示位置を  /  /  (左寄せ/中央/右寄せ) から選択します。
 1	ラインを挿入します。
 1	本文の背景色を変更します。 文字色の変更と同様、カラーパレットから背景色を選択します。
	入力した文字や本文の装飾を1つ前の状態に戻します。
 1	すでに入力した文字の装飾、または装飾の変更/解除を行います。
 2	装飾を解除します。
 1	すべての装飾を解除します。
	設定した装飾をプレビュー画面に表示します。

- 1:  を選択したときのデコレーションメニューでは選択できません。
- 2:  を選択したときのデコレーションメニューでのみ表示されます。

お知らせ

<文字色/背景色の変更>

- 絵文字の色も指定した文字色で表示されます。元の色に戻りたいときは「」を選択し、戻す範囲を指定して「」を選択してください。ただし、デコメ絵文字には文字色の指定は反映されません。
- 背景色の設定を変更すると、カーソルの色も設定した色に応じて変わります。

<文字サイズの変更>

- デコメ絵文字のサイズは変更できません。

<画像挿入>

- メール本文のバイト数や添付ファイルのファイルサイズに関係なく、最大20件、90KバイトまでのJPEG形式またはGIF形式の画像やデコメ絵文字を挿入することができます（ファイルサイズによって、最大件数は変動します）。
- 同一の画像を複数挿入した場合、挿入件数は1件として扱われます。ただし、一度保存や送信をした後で再編集して挿入した場合は、別途1件として扱われます。

- 新規メール画面や送信プレビューで表示されるメール本文のバイト数には、挿入画像のファイルサイズも含まれます。

- アニメーションを挿入した場合、一定の時間が経過すると停止します。

<文字の点滅/テロップ表示/スウィング表示>

- 点滅、テロップ、スウィングの動作は、一定の時間が経過すると停止します。

<本文編集>

- 装飾を設定している範囲内に新たに文字を入力した場合、その文字にも同様の装飾が施されます。

- メール作成画面の「冒頭文貼付」や「署名貼付」で、装飾されていないテキストのみの冒頭文や署名を貼り付けると、冒頭文は本文先頭の、署名は本文末の文字色、文字サイズの装飾を引き継いだ状態で貼り付けられます。

- 装飾した文字を削除しても、装飾データのみが残り、入力できる文字数が少なくなる場合があります。装飾の解除を行ってから文字を削除してください。なお、**[CLR]**を1秒以上押した場合は、装飾データも含めてすべての文字が削除されます。

おまかせデコメを作成する

おまかせデコメ

入力したメールの文面から感情を理解し、最適なデコレーションを加えたデコメールに自動変換します。

理解する感情の種類と優先順位は以下のとおりです。

急ぎ

好き / 嫌い / 喜び / 怒り / 哀しみ / 楽しい / 驚き

質問 / アドバイス / ファイト / お誘い・募集 / 感想 / お願い / 通知 / OK

その他

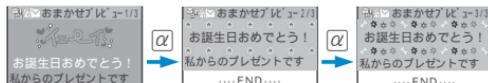
サイトからおまかせデコメピクチャをダウンロードすると(P.179)、そのピクチャも自動変換の対象になります。

1 本文入力画面 (P.200) ▶ 本文を入力 ▶  ▶  で 囲み枠を移動し  を選択

デコレーションが3パターン作成されます。

2 いずれかのデコレーションを表示 ▶  [確定]

デコレーションパターンは  [次候補] を押すたびに切り替わります。





デコレーションを編集する場合

- ☑ [編集] を押すと、デコレーションを編集することができます。 P.202

おしらせ

- 本文のみで1,000バイト以上ある場合、おまかせデコメは作成できません。
- おまかせデコメのデコメール案のプレビュー表示中に、不正な終了があった場合は、表示中のデコメール案のメールデータを保存します。
- おまかせデコメ画面から本文入力画面に戻った直後は、機能メニューの「元に戻す」は選択できません。
- すでに本文が装飾されている状態でおまかせデコメを実行した場合、装飾をすべて解除する旨のメッセージが表示されます。
- メールの文面によっては、内容に合わないデコメールイメージが表示される場合があります。

テンプレートを利用してデコメールを作成する

お買い上げ時に登録されているテンプレートを利用して、デコメールを作成します。テンプレートとは、レイアウトや装飾がすでに決められているデコメール用の雛形です。テンプレートを利用することにより、簡単にデコメールを作成/送信することができます。

お買い上げ時に登録されている「テンプレート」については、P.393をご覧ください。

テンプレートは、サイトからダウンロードすることができます。

「サイトからデータファイルをダウンロードする」 P.179

テンプレートは、テンプレートプレビュー画面の機能メニューから編集することができます。 P.206

テンプレートにはあらかじめ装飾情報が含まれています。このため、テキストメールより入力できる文字数が少なくなります。

以下のような場合にテンプレートを使用しようとすると本文の編集内容を破棄するか確認するメッセージが表示されます。

- ・すでにメール本文が入力されている場合
- ・冒頭文・署名が自動挿入されている場合
- ・添付ファイルがある場合

1 新規メール画面 (P.199) ▶ 宛先と題名を入力 ▶ [@] [機能] ▶ 「テンプレート」 ▶ 「テンプレート読み込み」 ▶ テンプレートを選択

テンプレートをプレビュー表示する場合

▶ テンプレートを反転 ▶ [デモ]

・テンプレートがプレビュー表示されます。 P.205

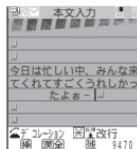
・プレビュー表示中は [] を押してほかのテンプレートに表示を切り替えることができます。

・テンプレートが1画面に収まらない場合は [] でスクロールできます。

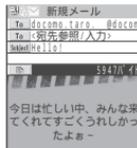
・プレビュー表示中にも、[] [選択] を押してテンプレートを選択できます。

2 [] [選択] ▶ 本文を編集

テンプレートを適用した後も、本文を編集できます。また「デコレーション」(P.202)を使い、さまざまな装飾を追加できます。



3 内容を確認 ▶ [] [送信]



テンプレートを保存する

作成中のデコメールをテンプレートとして保存します。

テンプレートは最大45件まで保存することができます。

挿入画像以外の添付ファイルがある場合、そのファイルは削除され、テンプレートとして保存されます。

テキストメールのみの場合は、テンプレートとして保存することができません。

テンプレートは、メールメニューの「テンプレート」に保存されます。

1 デコメールを作成 (P.202) ▶ [@] [機能] ▶ 「テンプレート」 ▶ 「テンプレート保存」 ▶ 「YES」

おしらせ

- ・作成中のメールの題名がテンプレートのタイトル名となります。題名が入力されていない場合は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります (Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)。

テンプレートのプレビューを表示する

1 [] [MAIL] ▶ 「テンプレート」 「テンプレート一覧画面」が表示されます。



テンプレート一覧画面
機能メニュー ▶ P.206

2 テンプレートを選択

「テンプレートプレビュー画面」が表示されます。



テンプレートプレビュー画面

機能メニュー ▶ P.206

機能 テンプレート一覧画面

1 テンプレート一覧画面 (P.205) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

i モードメール作成.....「テンプレートを利用してデコメールを作成する」 P.204

ソート.....選択した条件に従ってテンプレートを並び替えます。

タイトル編集.....テンプレートのタイトルを編集します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

情報表示.....テンプレートのサイズ、保存日時、画像の有無を表示します。

保存件数確認.....テンプレートの保存件数を表示します。

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。
「複数選択について」 P.39

機能 テンプレートプレビュー画面

1 テンプレートプレビュー画面 (P.206) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

i モードメール作成.....「テンプレートを利用してデコメールを作成する」 P.204

編集.....テンプレートを編集します。

挿入画像保存.....テンプレートに挿入されている画像を保存します。

▶ 画像を選択 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択

待受画面などに設定できる画像の場合

▶ 「YES」 ▶ 項目を選択

待受画面などに設定しない場合は、フォルダを選択した後に「NO」を選択します。

おしらせ

< i モードメール作成 >

● 「冒頭文 / 署名設定」で冒頭文や署名を自動で貼り付けるように設定していても、冒頭文や署名は貼り付けられません。

< 編集 >

● 別データとして保存したときのタイトル名は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります (Y: 西暦、M: 月、D: 日、h: 時、m: 分)

● 編集後、装飾が1つもなくなった場合は保存できません。

ファイルを添付する

添付ファイル

i モードメールにファイルを添付して送信します。

以下のファイルを添付できます。

- ・ 静止画、画像
- ・ 動画、i モーション
- ・ メロディ
- ・ 電話帳のデータ
- ・ マイプロフィールの登録データ
- ・ スケジュールまたはTo Doリストの登録データ
- ・ Bookmark
- ・ microSDメモリーカード内のその他ファイル

1 新規メール画面 (P.199) ▶ [α] [機能] ▶ 「添付ファイル追加」 ▶ 以下の項目から選択

イメージ・i モーション・メロディ.....▶ フォルダを選択 ▶ 添付するデータを選択

電話帳.....▶ 「本体」または「microSD」を選択 ▶ 電話帳を検索 ▶ 電話帳を選択 ▶ [α] [選択]

: microSDの場合は、フォルダを選択します。

マイプロフィール.....▶ 端末暗証番号を入力▶ [確定]

スケジュール.....▶ 「スケジュール」または「To Doリスト」▶ 登録データを選択▶ [選択]

Bookmark.....▶ 「iモード」または「microSD」▶ フォルダを選択▶ Bookmarkを選択▶ [選択]

その他ファイル.....microSDメモリーカード内のその他ファイル(?)を添付します。

▶ フォルダを選択▶ ファイルを選択

mova 端末へ画像を i ショットとして送信する場合

画像を添付したメールを mova 端末へ i ショットとして送信できます。mova 端末へ送信する場合、添付できるファイルは JPEG 形式の画像 1 つだけです。また、サイトなどからダウンロードした GIF 形式の画像を添付した場合は、添付したファイルが削除されて本文だけが相手に届きます。

mova 端末へ送信する場合、相手側が受信文字数設定をしていないときは、相手が受信できる本文は最大全角 184 文字 (369 バイト) になります。相手側が受信文字数設定をしているときは、相手が受信できる本文は i ショットの URL (画像の保管先) を含み全角 2,000 文字までになります。

2 i モードメールを作成して送信

添付したファイルを確認する場合

▶ ファイルを選択

100K バイトを超えるメロディは再生できません。

添付したファイルを削除する場合

▶ ファイルを反転▶ [機能] ▶ 「添付ファイル削除」▶ 「YES」

複数のファイルが添付されているときに、すべての添付ファイルを削除する場合は、「添付ファイル全削除」を選択します。

これ以降の詳しい操作手順については、「i モードメールを作成して送信する」(P.199)をご覧ください。

おしらせ

- i モードメールには、メール本文のバイト数や挿入画像のファイルサイズに関係なく、最大 10 件、2M バイトまでのファイルを添付することができます (ファイルの大きさによって、最大ファイル数は変動します)。

- 添付ファイルのファイルサイズによっては送信に時間がかかることがあります。
- メールへの添付や FOMA 端末外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。
- カメラで撮影した静止画や動画の場合、「ファイル制限」が「あり」に設定されていても添付することができます。
- 受信側の端末が対応していない添付ファイルを送信した場合、添付ファイルが i モードセンターで自動的に削除される場合があります。その場合、メール本文に「添付ファイル削除」のメッセージが追加されます。
- 添付されたメロディや GIF 形式の画像は mova 端末では受信できません。
- 「イメージ」で横 320 × 縦 240、横 240 × 縦 320 ドットを超える画像を選択した場合は、「画像添付」が表示され、「そのまま添付」「QVGA 縮小添付」から選択することができます。
- 画像を送信した場合は、送信相手の機種によっては、画像が正しく表示されなかったり、表示できない場合があります。また、画像が粗く表示されることもあります。
- カメラで撮影した静止画ファイルを添付ファイルとして i モード端末およびパソコンや他社携帯電話へ送信できます。ただし、mova 端末へは添付ファイル形式ではなく、画像閲覧用 URL および画像の保存期限が自動的に付与されて送信され、その URL を選択することで画像を取得できます。
- i モーションメール (i モーションを添付した i モードメール) に対応していない端末に i モーションメールを送信した場合、受信側には i モーション閲覧用 URL 付メールが送信され、その閲覧用 URL を選択することにより i モーションを閲覧することができます。
- i モーションメールを送信した場合、送信相手の機種によっては、正しく受信や表示がされなかったり、動画が粗くなったり、連続静止画に変換されて表示される場合があります。なお、下記機種 以外に送信する場合は、動画撮影時の「ファイルサイズ設定」を「500K バイト以下」、「画像サイズ選択」を「QCIF (176 × 144)」、「品質設定」を「高品質」に設定することをおすすめします。
: 903i シリーズ、904i シリーズ、703i シリーズ (P703iμ を除く) 704i シリーズ
動画の再生について P.268
- 受信側が FOMA N704iμ 以外の場合、送信したメロディが正しく再生できない場合があります。

i モードメールを保存しておき、後で送信する

i モードメール保存

作成中のメールを、FOMA 端末に一時保存しておき、後で保存しているメールを編集して送信します。

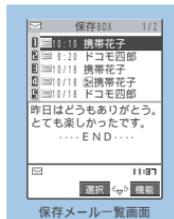
i モードメールを保存する

SMS と合わせて最大 20 件まで保存できます。
保存メールがいっぱいときは、メールを作成することができません。

- ① **新規メール画面 (P.199) ▶ [α] [機能] ▶ [保存]**
宛先、題名、本文のいずれかに文字が入力されていないと保存できません。ただし、添付ファイルがあるときは、文字が入力されていなくても保存できます。

保存した i モードメールを送信する

- ① **[MAIL] ▶ 「保存BOX」**
「保存メール一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.208

- ② **メールを選択 ▶ 宛先、題名、本文を編集して送信**

機能 保存メール一覧画面

- ① **保存メール一覧画面 (P.208) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択**

一覧表示切替.....メールの一覧表示のしかたを「題名表示 / 名前表示 / アドレス表示」から選択します。

赤外線送信.....「赤外線通信でデータを1件ずつ転送する」 P.299

赤外線全送信.....「赤外線通信でデータをまとめて転送する」 P.300

microSDへコピー.....「FOMA 端末のデータを microSD メモリーカードにコピーする」 P.288

保存件数確認.....保存BOX内のメールの件数を表示します。

お預りセンターに保存.....「メールをお預りセンターに保存する」 P.225

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。
「複数選択について」 P.39

宛先をメールメンバーに登録する

お買い上げ時 未登録

複数の宛先をFOMA 端末のメールメンバーに登録することにより、i モードメール作成時に、宛先にメールメンバーを指定するだけで複数の宛先を簡単に入力できます。

メールメンバーは20件まで登録でき、1件あたりメールアドレスを5件まで登録できます。

- ① **[MENU] [9] [7]**
「メールメンバー一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.209

2 メールメンバーを選択

「メールメンバー詳細画面」が表示されます。

3 「<未登録>」を反転▶ [編集]

▶ メールアドレスを入力

半角50文字まで入力できます。

メールアドレスを追加登録するときは、操作3を繰り返します。



機能メニュー▶P.209

機能 メールメンバー一覧画面

1 メールメンバー一覧画面 (P.208) ▶ [機能]

i モードメール作成.....メールメンバーを宛先に貼り付けた i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」 P.199

メンバー名編集.....メールメンバー名を編集します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

メンバー名初期化.....メールメンバー名をお買い上げ時の状態に戻します。

機能 メールメンバー詳細画面

1 メールメンバー詳細画面 (P.209) ▶ [機能]

アドレス編集.....メールアドレスを編集します。半角50文字まで入力できます。

アドレス参照入力.....電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してメールアドレスを入力します。

1件削除・全削除.....メールメンバーを1件または全削除します。

i モードメールを受信したときは

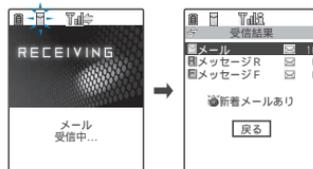
メール自動受信

FOMA 端末が圏内にあるときは、i モードセンターから自動的に i モードメールが送られてきます。

受信メール (i モードメールとSMS) は、最大1,000件まで保存できます (データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります)。

受信時の自動表示動作

[1]メールの受信がはじまると「メール受信中画面」が表示され、受信が終了すると「受信結果画面」が表示されます。



受信中は「」が点滅し、受信が終了すると、「」が点灯表示に変わります。

着信音の音量は「着信音量」の「メール」で設定した音量になります。

[2]受信結果画面には、受信したメール、メッセージR / Fの件数が表示されます。

メールの件数には、SMSの件数も含まれて表示されます。

受信結果画面で「メール」を選択すると、受信メール一覧画面 (P.217) が表示されます。

何も操作しないで約15秒間経過すると元の画面に戻ります。表示時間は「メール/メッセージ鳴動」の設定によって変わる場合があります。

i ショットサービスのメールを受信した場合
movia 端末から送信された i ショットサービスのメールを受信した場合、画像は添付ファイルとして受信します。

100Kバイトを超えたメールを受信した場合
i モードメール1件につき、添付ファイルも含めて最大100Kバイトを超えるときは自動で受信することはできません。

100Kバイトを超える添付ファイルは、i モードセンターから手動で取得できます。 P.215

お知らせ

- 受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを受信したとき、ゴミ箱のメール、既読の古い受信メールの順に削除されます（未読または保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません）。
- FOMA端末がこれ以上メールを受信できなく未読または保護されているメールでいっぱいの場合、「」（赤色）」 / 「」（赤色）」が表示されます。未読のメールを読むか、いらぬメールの保護を解除してください。
- 極端に容量の大きいメールが送られてきたときは、iモードセンターで受け付けないことがあります。
- FOMA端末がiモードメールを受信すると、iモードセンターに保管されていたiモードメールは削除されます。
- 新しいiモードメールが届いたときは、iモードセンターに保管されているほかのiモードメールやメッセージR / Fも合わせて受信します。
- To、Cc、Bccを設定できる端末からiモードメールを受信した場合、自分がTo、Cc、Bccのうちの宛先タイプで受信したかは、メール詳細画面で確認できます。 P.221
- あらかじめ、受信するiモードメールのサイズを制限できます。 P.198
- 複数のiモードメール、SMS、チャットメール、メッセージR / Fを同時に受信したときは、チャットメールに設定されている条件で着信音が鳴り、マイシグナルにアニメーションを表示するか、または着信イルミネーションが点滅します。
- 待受画面以外を表示しているときにiモードメールを受信した場合で、「受信表示設定」を「操作優先」に設定しているときは、着信音は鳴りません。「通知優先」に設定しているときは、着信音が鳴り、受信結果画面が表示されます。

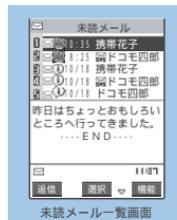
新着iモードメールを表示する

1 待受画面表示中 「」を選択



未読メールの一覧を表示する場合

- ▶待受画面表示中   で「」を選択
- 「未読メール一覧画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.225

お知らせ

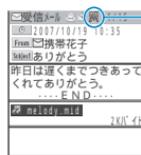
- 表示できない文字はスペースで表示されます。
- iモードメールの本文が受信可能な文字数を越えた場合は、本文の最後に「/」または「//」が挿入され、越えた部分が自動的に削除されます。
- 受信するiモードメールのサイズが「メールサイズ制限」で設定したサイズ（データ量）を越えた場合、貼り付けデータはiモードセンターで削除され、再取得はできません。
- iモードメールに添付されたファイルは正しく表示できない場合があります。
- パソコンなどから送信された装飾付きのメール（HTMLメール）を受信した場合、その装飾が正しく表示されないことがあります。
- パソコンなどから受信したメールの場合、そのメール本文中のPhone To機能、AV Phone To機能、Mail To機能、Web To機能が使用できないことがあります。

感情お知らせメールについて

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情を、アイコンでお知らせします。
また、受信したメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときにもアイコンでお知らせします。



感情お知らせメールのアイコン



表示される感情お知らせメールのアイコンには次の種類があります。

アイコン	意味	アイコン	意味	アイコン	意味
	急ぎ		アドバイス		OK
	好き		ファイト		返事
	嫌い		質問		お知らせ
	喜び		お誘い・募集		怒り
	感想		哀しみ		お願い
	楽しい		通知		アイコン通知対象外
	驚き				

：「アイコン通知対象外」は、以下のようなメールなどで表示されます。

- ・赤外線通信などにより転送されたメール
- ・お預かりセンターから復元したメール
- ・FOMAカードからコピーまたは移動したSMS
- ・FOMAカードのSMS
- ・microSDメモリーカードからコピーしたメール

アイコンは、「感情 / キーワード通知設定」で表示するかどうかを設定できます。

表示されるキーワード通知のアイコンは次の3種類です。「キーワード通知」の内容は、「感情 / キーワード通知設定」で設定できます。



受信したメールに複数の感情お知らせメールのアイコンや、キーワード通知で指定したアイコンが表示される内容が含まれる場合は、以下の優先順位でアイコンが表示されます。

- キーワード通知 1
- キーワード通知 2
- キーワード通知 3
- 感情通知

フィルタ機能を使うと、指定した感情お知らせアイコンのメールだけを表示できます。 P.224

お知らせ

- 受信したメールによっては、内容に合わない感情お知らせメールのアイコンが表示される場合があります。
- メッセージR / Fに対しては、感情お知らせメールのアイコンは表示されません。
- 受信したメールに合った感情やキーワードの検出は、感情お知らせメールのアイコンの場合、メールの受信日時、題名、本文の先頭から1,000バイト（全角500文字）までが対象となり、キーワード通知のアイコンの場合、題名と本文のすべてが対象となります。
- 複数のメールを同時に受信した場合は、日時が最も新しいメールのアイコンだけが、受信結果画面およびデスクトップ上のメールアイコンのポップアップに表示されます。

i モードメールを選択して受信する

メール選択受信

i モードセンターに保管されている i モードメールのタイトルなどを確認し、受信するメールを選択したり、受信前に i モードセンターでメールを削除できます。

メール選択受信をご利用するためには、あらかじめ「メール選択受信設定」を「ON」に設定します。なお、「ON」に設定した場合は、自動的に i モードメールを受信できません。

メールが届いたときは

i モードセンターからメールを受信したことを通知されたときは、「」や「」は表示されず、i モードセンターにメールが保管されている旨のメッセージと、「」アイコンが画面上部に表示されます。メッセージを確認し、いずれかのボタンを押すとメッセージとアイコンが消えます。



メールを選択受信する

1 [MAIL] ▶ 「メール選択受信」

メールの選択受信は、以下の手順でも行えます。

・  [ mode] ▶ 「i Menu」▶ 「メニュー / 検索」▶ 「メール選択受信」

「メール選択受信設定」が「OFF」に設定されている場合、メール選択受信を設定するかどうかのメッセージが表示され、「メール選択受信設定へ」を選択すると「メール選択受信」を設定できます。選択受信を「ON」に設定すると、メールメニュー画面に戻ります。

2 メールごとに項目を選択して設定

受信：選択したメールを受信します。

削除：選択したメールを削除します。

保留：選択したメールはそのまま i モードセンターに保管されます。

「i モード問い合わせ」などで受信してください。



メールをすべて削除する場合

▶ ページの一番下にある「削除」▶ 「決定」

ページが複数ある場合

▶ 「前ページ」または「次ページ」▶ ページを前後に移動して選択受信
2 ページ目を表示した場合、1 ページ目の選択内容はそのまま有効となります。

「サイズ：XXXバイト」の後に表示されているアイコンの意味は以下のとおりです。

 : 画像ファイルが添付

 : メロディファイルが添付

 : i モーションが添付

 : その他ファイルが添付

3 「受信 / 削除」▶ 「決定」

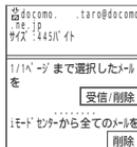
完了画面が表示され、メールの受信がはじまります。

選択受信を中止する場合

▶ 「キャンセル」

ページが複数ある場合

ページの途中で「受信 / 削除」を選択すると、選択したページまで選択受信（保留、受信、削除）を行い、それ以降のページのメールについては、i モードセンターにすべて保管されます。



おしらせ

- メール選択受信設定を「ON」に設定された場合でも「i モード問い合わせ」をすると、すべてのメールを受信します。受信したくない場合は、「i モード問い合わせ設定」で「メール」のチェックを外してご利用ください。
- メール選択受信画面を表示すると、メールを受信、削除しなくても「」のアイコンは消灯します。また、電源を切ったり、メール画面を表示した場合なども「」のアイコンは消灯します。

i モードメールがあるかどうかを問い合わせる

i モード問い合わせ

お買い上げ時 ▶ すべて（メール、メッセージR / F）問い合わせる

FOMA 端末が受信できなかった i モードメールは、i モードセンターに保管されます。i モードセンターに問い合わせると、保管されている i モードメールを受信することができます。

i モードセンターに保管されるのは、以下の場合です。

- ・ FOMA 端末の電源が入っていないとき
- ・ 「」が表示されているとき
- ・ 受信BOXが満杯のとき
- ・ 「メール選択受信設定」が「ON」のとき
- ・ テレビ電話中 / 遠隔監視中
- ・ セルフモード設定中
- ・ FirstPassセンター接続中

問い合わせる項目は「iモード問い合わせ設定」で設定します。

1 [MAIL] (1秒以上)

メール問い合わせ画面が表示されます。

iモード問い合わせは、以下の手順でも行えます。

- ・ [α] [mode] ▶ 「iモード問い合わせ」
 - ・ [MAIL] ▶ 「iモード問い合わせ」
- 問い合わせは「メール」「メッセージR」「メッセージF」の順で行います。

問い合わせ中は「[M]」「[R]」「[F]」が点滅して「問い合わせ中...」と表示され、iモードメールやメッセージR/Fを受信します。

問い合わせを中止する場合

▶ 問い合わせ中に [α] [中止] または [CLR] (1秒以上)

問い合わせを中止したときでも、中止したタイミングによりiモードメールやメッセージR/Fを受信することがあります。



2 新しく受信したiモードメールとメッセージR/Fの件数を確認 ▶ 「戻る」

おしらせ

- 電波状態によっては、問い合わせできなかつたり問い合わせが中断される場合があります。
- 「[M]」のアイコンが表示されたときは、iモードセンターにiモードメールが保管されています。iモードセンターに保管されているiモードメールがいっぱいになると「[M] (赤色)」のアイコンの表示になります。
- iモードセンターにiモードメールが保管されている場合でも、FOMA端末の電源が入っていないときや「[M]」が表示されているときにセンターに届いた場合などは、「[M]」のアイコンが表示されないことがあります。
- 本機能でSMSは受信できません。SMSは「SMS問い合わせ」で受信してください。

iモードメールに返事を出す

iモードメール返信

iモードメールの送信元へ返信します。返信には、新たに本文を入力する方法と受信したiモードメールの本文を引用する方法があります。

返信するiモードメールの題名には「Re:」が追加されます。題名の文字数が「Re:」と合わせて全角15文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。

新たに本文を入力して返信する

1 受信メール一覧画面 (P.220) / 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ [返信] ▶ 題名、本文を編集して送信

複数の宛先があるメールの送信元へ返信する場合

▶ 「返信」 ▶ 「送信元へ」

複数の宛先があるメールの送信元とすべての宛先に返信する場合

▶ 「返信」 ▶ 「すべてへ」

送信元が返信不可の場合、ほかの同報の宛先を含めすべての宛先が削除されたメール返信画面が表示されます。

同報の宛先に返信不可の宛先が含まれている場合、返信不可の宛先が削除されたメール返信画面が表示されます。

送信が終了すると「[M]」が「[M]」に変わります。

おしらせ

- 返信できない送信元 (メールアドレスが半角50文字を超えているときなど) には「[M]」が表示されます。
- 題名に「Re:」(すべて半角文字)がついたiモードメールに返信する場合、返信するiモードメールの題名に「Re:」の代わりに「Re2:」が追加されます。以降、「Re2:」が付いているときは「Re3:」、「Re3:」が付いているときは「Re4:」というように、「Re99:」まで追加されます。
- 送信元が「photo-server@docomo-camera.ne.jp」のiショットメールには返信できません。

本文を引用して返信する

受信したiモードメールの本文を引用して返信します。

1 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ [α] [機能] ▶ 「引用返信」 ▶ 題名、本文を編集して送信

複数の宛先があるメールの送信元へ引用返信する場合

▶ 「引用返信」 ▶ 「送信元へ」

複数の宛先があるメールの送信元とすべての宛先に返信する場合

▶ 「引用返信」 ▶ 「すべてへ」

返信メールの本文に受信したメールの本文が引用されて表示されます。
引用符（お買い上げ時は「>」）は、引用返信するメールの本文の先頭に1つだけ付きます。本文の行頭のすべてには付きません。
引用符を編集するには P.230
送信が終了すると「」が「」に変わります。

お知らせ

- 引用返信する i モードメールにファイルが添付されているときは、添付ファイルは削除されます。
- メール本文にメロディや i アプリの起動指定などの貼付データがある場合、貼付データは削除されます。
- 取得が完了していない添付ファイルが存在する場合、そのファイルは添付されません。 P.215

i モードメールをほかの宛先に転送する

i モードメール転送

受信した i モードメールをほかの人に転送します。

転送する i モードメールの題名には「Fw:」が追加されます。題名の文字数が「Fw:」と合わせて全角15文字を超えたときは、超えた部分が削除されます。

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ [機能] ▶ 「転送」▶ 「 <宛先参照/入力>」▶ 宛先を入力

宛先の詳しい入力操作について P.199

題名、本文を編集できます。受信したメールの本文、追加した文、冒頭文、署名を合わせて全角5,000文字分まで転送できます。

② [送信]

送信が終了すると「」が「」に変わります。

お知らせ

- 題名に「Fw:」（すべて半角文字）が付いた i モードメールを転送する場合、転送する i モードメールの題名に「Fw:」の代わりに「Fw2:」が追加されます。以降「Fw2:」が付いているときは「Fw3:」、「Fw3:」が付いているときは「Fw4:」のように、「Fw99:」まで追加されます。

- メールへの添付が禁止されているファイルや、FOMA端末外への出力が禁止されているファイルが添付または貼り付けられているときは、それらのファイルや情報は削除されます。
- メール本文にメロディや i アプリの起動指定などの貼付データがある場合、貼付データは削除されます。
- 取得が完了していない添付ファイルが存在する場合、そのファイルは添付されません。 P.215

メールアドレスを電話帳に登録する

受信したメールの送信元のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録します。

受信SMSの場合は、送信元の電話番号が電話帳の電話番号に登録されます。

<例> 送信元のメールアドレスを電話帳に登録する場合>

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ [機能] ▶ 「アドレス登録」

登録候補として複数のメールアドレスが存在する場合

- ▶ メールアドレスを選択する画面で登録したいメールアドレスを選択
送信したメールの宛先のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録する場合

▶ 送信メール詳細画面 ▶  [機能] ▶ 「アドレス登録」

複数の宛先に送信した i モードメールの場合は、表示されるメールアドレスのリストから登録するメールアドレスを選択します。

送信または受信したメールの本文のメールアドレスや電話番号を電話帳に登録する場合

- ▶ 送信メール詳細画面 / 受信メール詳細画面 ▶ 登録するメールアドレスまたは電話番号を反転 ▶  [機能] ▶ 「電話帳登録」

② 「YES」▶ 「本体」▶ 「新規登録」

電話帳新規登録画面に、入力された項目の内容が表示されます。必要な項目を入力して電話帳に登録します。

- FOMAカードの電話帳に登録する場合
▶ 「YES」▶ 「FOMAカード(UIM)」



FOMAカードの電話帳に登録するときは、登録方法の「追加登録」の代わりに「上書き登録」と表示されます。
電話帳の登録のしかた P.87

選択受信添付ファイルを取得する

メール本文と挿入画像と添付ファイルの容量の合計が100Kバイトを超えるときは、メール受信時に添付ファイルを自動で受信することができません。この場合、後から手動で取得する必要があります。

「添付ファイル優先受信設定」で、チェックを外している種類のファイルについても、同様に手動で取得する必要があります。
受信メール詳細画面で、添付ファイルの取得を行っていない場合は「」のアイコンが、途中まで添付ファイルの取得を行っている場合は「」のアイコンが表示されます。

① 受信メール詳細画面(P.221)▶「」または「」のアイコンが表示されている添付ファイルを選択

データの取得が開始されます。

データの取得が完了すると、完了したことを示す画面が表示されます。

取得を途中で中止する場合

▶ [中止]

途中で取得したデータを保存します。この場合、再度操作1を行うことで残りのデータを取得することができます。

② データ取得後、添付ファイルのファイル種別に合わせて、ファイルの内容が表示される

おしらせ

- 取得が完了していない添付ファイルが1つでも存在する場合は、「受信メール詳細画面」(P.221)で、添付ファイルの保存期限が表示されます。すべての添付ファイルの取得が完了すると、保存期限の表示は消えます。なお、保存期限を過ぎた添付ファイルは取得できません。
- 「受信メール詳細画面」で、取得が完了していない添付ファイルに対して表示されるファイルサイズは、取得後(取得した場合)のファイルサイズです。

- 添付ファイルを受信した際、受信BOXの保存容量を超えた場合は、添付ファイルのサイズに従い受信メールが自動的に削除されます(添付ファイルのサイズによっては大量に受信メールが削除されることがあります)。なお、未読のメールと保護されている受信メール、シークレットフォルダ内の受信メールは削除されません。必要なメールは保護することをおすすめします。 P.224

iモードメールに添付されているファイルを確認・保存する

受信したiモードメールに添付または貼り付けられたデータを確認・保存します。

受信が完了していない添付ファイルを選択した場合、受信動作を開始します。

受信が完了していない添付ファイルは、保存することができません。保存する場合は、あらかじめ受信を完了しておく必要があります。 P.215

メロディを保存する

メロディ保存

受信したiモードメールに添付または貼り付けられたメロディ()をFOMA端末に保存します。

通話中はメロディの再生ができません。

送信元がFOMA N704iμ 以外の場合、送られてきたメロディが正しく再生できない場合があります。

① 受信メール詳細画面(P.221)▶メロディを反転▶ [機能]▶「データ保存」▶「YES」▶フォルダを選択

メロディを止める場合

▶、 - 、、、、

② 「YES」▶項目を選択

着信音などに設定しない場合

▶「NO」

おしらせ

- 複数のデータが貼り付けされている場合は、貼付データ自体が表示されないことがあります。
- メールを開いたときにメロディを自動再生させたくない場合は、「添付ファイル自動再生設定」を「自動再生しない」に設定してください。

画像を保存する

画像保存

受信した i モードメールに添付または挿入された画像 () を保存します。

挿入画像を保存するには P.226

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ 画像に囲み枠を移動 ▶ [機能] ▶ 「データ保存」 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択

画像表示をファイル名表示に切り替える場合

▶ 画像を選択

再度画像表示に戻すには、ファイル名を選択します。

② 「YES」 ▶ 項目を選択

待受画面などに設定しない場合

▶ 「NO」

おしらせ

- 画像によっては受信メール詳細画面で画像表示されないものがあります。この場合、ファイル名を選択すると画像を確認することができます。
- 画像のサイズがディスプレイより大きい場合は縮小して表示します。ただし、大きすぎる画像は表示されないことがあります。
- i モードメールでの画像表示とマイピクチャでの画像表示は異なる場合があります。画像を正しく表示するには、INBOX フォルダに保存した画像をマイピクチャで表示する必要があります。
- デコモ絵文字は「マイピクチャ」のデコモ絵文字フォルダに保存されます。

i モーションを保存する

i モーション保存

受信した i モードメールに添付された i モーション () を保存します。

通話中は i モーションの再生ができません。

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ i モーションを反転 ▶ [機能] ▶ 「データ保存」 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択

i モーションを再生する場合

▶ i モーションを選択

② 「YES」

待受画面に設定しない場合

▶ 「NO」

ツールデータを保存する

受信した i モードメールに添付されたツールデータ (電話帳、スケジュールまたはBookmark) () を保存します。

<例> スケジュールを保存する場合 >

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ ファイルを選択

スケジュールの情報が表示されます。

機能メニューから「データ保存」を選択しても、同じ動作となります。

② [保存]

電話帳の場合

▶  [保存] ▶ 登録先を選択

「本体」、 「FOMAカード (UIM) 」 を選択した場合の詳しい操作手順については、「電話帳に登録する」 (P.87) を参照してください。

Bookmark の場合

▶  [選択] ▶ 登録先を選択

おしらせ

- スケジュールは microSD メモリーカードには保存できません。
- ファイルに複数件の情報が存在している場合、そのファイルを表示するときに、先頭の 1 件のみを表示するというメッセージが表示されます。また、このファイルを FOMA 端末内に保存した場合、保存されるのは先頭の 1 件のみです (microSD メモリーカードに保存した場合は、すべての情報が保存されません) 。

その他ファイルを保存する

受信した i モードメールに添付されたその他ファイル () を保存します。

その他ファイルは自動的に microSD メモリーカードの「OTHER」フォルダに保存されます。なお、保存するとファイル名が変更されます。

P.283

① 受信メール詳細画面 (P.221) ▶ その他ファイルを反転 ▶ [Q] [機能] ▶ 「データ保存」 ▶ 「YES」

お知らせ

- i モードメールにトルカが添付されていた場合、添付ファイルは「その他のファイル」になります。そのファイルをトルカ対応のFOMA端末に転送した場合、受信したFOMA端末では「トルカ」として扱われます。

送信 / 受信メールBOXのメールを表示する

送信メールBOX / 受信メールBOX

受信メールは i モードメールとSMSを合わせて最大 1,000 件、送信メールは i モードメールとSMSを合わせて最大 400 件まで保存されません。

受信メールは最大 1,000 件、送信メールは最大 200 件まで保護することができます。

保存および保護できるメールの件数は、データ量により変動します。ファイルサイズが大きいデータを保存したときは、保存および保護できる件数が少なくなります。

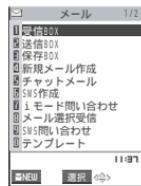
お買い上げ時は、「ドコモからのお知らせ」のメールが保存されています。

i モードメールの本文を読む

<例> 受信メールの本文を読む場合>

① [MAIL] ▶ 「受信BOX」 ▶ フォルダを選択 ▶ メールを選択

シークレットモード、シークレット専用モードのときには、フォルダ一覧画面にシークレットフォルダも表示されます。

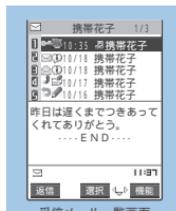


メールメニュー



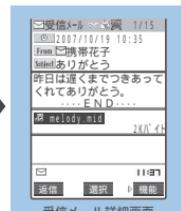
受信フォルダ一覧画面

機能メニュー ▶ P.222



受信メール一覧画面

機能メニュー ▶ P.224



受信メール詳細画面

機能メニュー ▶ P.226

前後のメールを表示する場合

▶ メール詳細画面 ▶

[CLR]を押すと、メール一覧画面に戻ります。

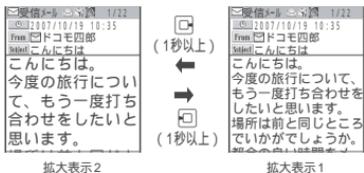
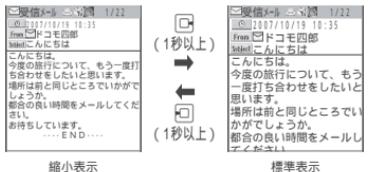
お知らせ

- 受信メールの送信元や同報者の宛先、送信メールの宛先 (SMS は電話番号、i モードメールはメールアドレス) をデスクトップアイコンとして待受画面に貼り付けることができます。貼り付けたアイコンから、そのメールアドレスを宛先とする新規 i モードメールを作成できます。ただし、「Fm」, 「To」, 「Cc」の付いたメールアドレスは、デスクトップアイコンとして貼り付けることができません。また同報メールの場合でも、1回の操作で貼り付けられるメールアドレスは1件だけです。
- 「ドコモからのお知らせ」の中でご案内している i アプリを起動すると、通信料がかかります。

メールの文字サイズや一覧表示方法などを切り替える

メールの本文の文字サイズを変えるとき

メール詳細画面を表示しているときに、本文の文字の大きさを変更できます。

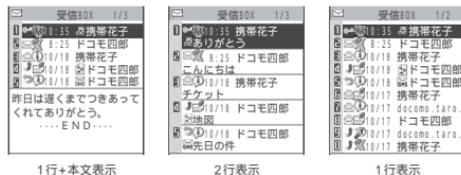


お知らせ

- 上記のボタン操作により表示を切り替えたときは、「フォント設定」の「文字サイズ」の「メール」、および「文字サイズ設定」の設定も変更されます。

メール一覧画面の表示切替 (1行+本文表示 / 1行表示 / 2行表示)

メールメニューで「メール設定」の「メール一覧表示設定」を選択すると、1行+本文表示で表示するか、2行で表示するか、1行で表示するかを切り替えることができます。

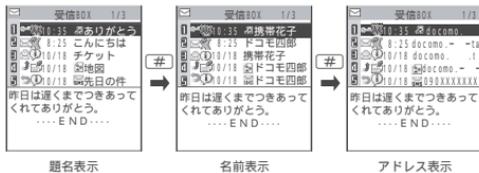


メール一覧画面の表示切替 (名前表示 / アドレス表示 / 題名表示)

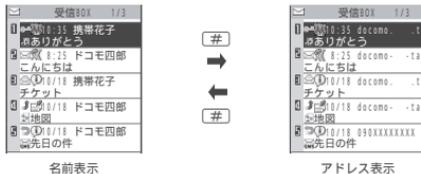
メール一覧画面で、メールを宛先や送信元の名前で表示するか、メールアドレスや電話番号で表示するか、題名で表示するかを切り替えられます。

宛先や送信元の名前が電話帳に登録されている場合、その名前を表示できます。

メール一覧画面 (1行+本文表示)



メール一覧画面 (2行表示)



メール一覧画面（1行表示）



お知らせ

- メール一覧画面の機能メニューから「一覧表示切替」を選択して「題名表示」、「名前表示」、「アドレス表示」から項目を選択しても表示の切り替えができません。

受信メール/送信メールの保存件数を確認する

すべてのフォルダの保存件数を確認するときは、フォルダ一覧画面で機能メニューから「保存件数確認」を選択します。
フォルダごとの保存件数を確認するときは、確認したいフォルダ内のメール一覧画面を表示した後、機能メニューから、「保存件数確認」を選択します。

バックライト機能について

FOMA端末を開いたときやボタンを押したとき、iモードメールやSMSを送受信したときなどにバックライトを約15秒間点灯します（点灯時間は「メール/メッセージ鳴動」の設定によって変わります）。ただしiモードメールやSMSの本文を表示させたときは、本文の長さにより点灯時間が異なります。
「照明設定」の「通常時」を「OFF」に設定しているときは点灯しません。

フォルダ一覧画面の見かた



受信フォルダ一覧画面

送信フォルダ一覧画面

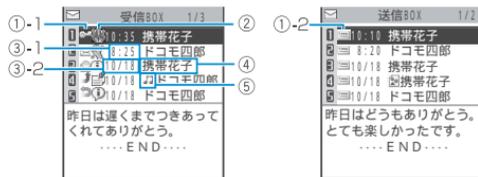
アイコン	説明
	通常のフォルダ
	メール運動型 i アプリのフォルダ
	ゴミ箱フォルダ
	シークレットフォルダ

- : 未読メールがあるとき
- : メールセキュリティが設定されているとき
- : 自動振分け設定（P.223）がされているとき

お知らせ

- 受信BOXや送信BOXにはフォルダを追加できます。 P.222
- お買い上げ時には、メール運動型 i アプリのフォルダはありません。メール運動型 i アプリをダウンロードすると、自動的に作成されます。 P.243
- シークレットフォルダは、シークレットモードおよびシークレット専用モードでのみ表示されます。 P.131

メール一覧画面の見かた



受信メール一覧画面

送信メール一覧画面

メールの状態

-1 受信

アイコン	説明
	未読メール
	既読メール
	保護されている既読メール
	転送済みメール
	返信済みメール

: 保護されているとき

-2 送信

アイコン	説明
	宛先が1件のメール
	宛先が複数のメール(同報メール)

: 保護されているとき

: 一部送信が失敗したもの

: 送信が失敗したもの

メールの内容

アイコン	説明
	感情お知らせメール P.210

送受信した時刻や日付

- 1 当日送受信したメールは時刻表示
- 2 前日までに送受信したメールは日付表示

送信元 / 宛先または題名

題名がない場合は「無題」と表示

メール種別、添付ファイル情報

< 2行表示の場合 >

アイコン	説明
	FOMA 端末内の SMS
	FOMA カード内の SMS
	SMS 送達通知受信済みの SMS
	メロディ添付または貼付メール
	画像添付メール
	i モーション添付メール
	ツールデータ(電話帳、スケジュールまたはBookmark)添付メール
	その他ファイル添付メール
	メール本文から i アプリが起動可
	メール本文から i アプリが起動不可(メールをシークレットフォルダに移動)
	メール運動型 i アプリで送受信したメール
	未取得ファイル添付メール P.215
	未完成ファイル添付メール P.215

アイコン	説明
	取得不可ファイル添付メール
	複数ファイルが添付されている、または添付ファイルと貼付ファイルが混在しているメール
	複数データが貼り付けられているメール(データが i アプリ Toと一緒に貼り付けられている場合にも表示)
	FOMAカード動作制限機能がかかっているメール(メールを送受信したときは違うFOMAカードを使用)

: 添付ファイルが削除されているもの

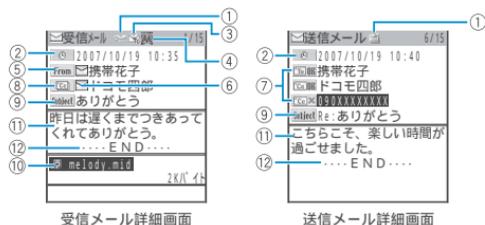
: 複数ファイルのうち、一部のファイルが削除されているもの

: 複数ファイルで、すべてのファイルが削除されているもの

お知らせ

- 画像が添付された i モードメールは、受信メール詳細画面や送信メール詳細画面で画像に囲み枠を移動し、 [選択] を押すごとに画像表示とファイル名表示が切り替わります。

メール詳細画面の見かた



受信メール詳細画面

送信メール詳細画面

メールの状態

「メール一覧画面の見かた」(P.220)の 参照

送受信した時刻と日付

宛先のタイプ (受信メール)

アイコン	説明
	送信元の宛先のタイプ P.201

メールの内容 (受信メール)

アイコン	説明
	感情お知らせメール P.210

送信元 (受信メール)

アイコン	説明
	送信元の名前またはメールアドレス

: 返信不可のもの

電話帳に登録されているアイコン

メールアドレスや電話番号が電話帳に登録されている場合、電話帳に登録されているアイコンを表示

宛先と宛先のタイプ (送信メール)

アイコン	説明
	宛先の名前またはメールアドレス、および宛先のタイプ P.201

: 送信失敗のもの

同報メールの宛先と宛先のタイプ (受信メール)

最大4件まで表示

アイコン	説明
	同報メールで、自分以外の宛先の名前またはメールアドレス、および宛先のタイプ P.201

: 返信不可のもの

題名

題名がないときは「無題」と表示

受信したSMSには「」(SMSがFOMAカード内にあるときは「」)が表示

添付ファイル情報

ファイル名、ファイルサイズも表示

アイコン	説明
	貼り付けられたメロディ（不正なメロディは本文にテキスト表示）
	正しくない挿入画像

上記以外に一覧画面と同じアイコンが表示される場合があります。それらについては、P.220の の説明をご覧ください。

メール本文

本文の終わりに表示

おしらせ

- 以下の場合、電話番号やメールアドレスが電話帳に登録されていても「名前」が表示されず、メールアドレスのままの表示となります。
 - ・「指定発信制限」が設定中で、「指定受信制限」に指定されていない電話番号のとき
 - ・シークレット専用モードで、シークレット登録されていない電話番号またはメールアドレスのとき
 - ・シークレットモードまたはシークレット専用モード以外で、シークレット登録された電話番号またはメールアドレスのとき

機能 メールフォルダー一覧画面

追加できるフォルダは22個までです。

お買い上げ時にすでにある受信 BOX、送信 BOX、チャット、ゴミ箱、シークレットの各フォルダは、削除や並び替え、フォルダ名の変更はできません。また各フォルダに自動振り分けを設定することもできません。

1 メールフォルダー一覧画面 (P.219) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

フォルダ追加.....フォルダ名を入力してフォルダを追加します。

自動振り分け設定.....「自動振り分けを設定する」 P.223

フォルダ名編集.....追加したフォルダのフォルダ名を編集します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

メールセキュリティ.....フォルダのセキュリティを設定/解除します。

▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」
「フォルダ別にセキュリティを設定する」 P.139

フォルダ並び替え.....フォルダを並び替えます。

▶ 移動先を選択

保存件数確認.....シークレットフォルダ以外のすべてのフォルダ内のメールの件数および未読件数、保護件数を表示します。

フォルダ内表示.....フォルダ内のメール一覧画面を表示します。

デスクトップ貼付「デスクトップアイコンを利用する」 P.117

赤外線全送信.....「赤外線通信でデータをまとめて転送する」 P.300

microSDへ全コピー.....「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする」 P.288

フォルダ削除.....▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

既読メール全削除すべての既読メールを削除します。

受信メール全削除 (送信メール全削除)すべてのメールを削除します。

▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

： 受信メールフォルダー一覧画面でのみ利用できる機能です。

おしらせ

- < フォルダ追加 >
- メール連動型 i アプリをダウンロードすると、i アプリメール用フォルダが自動的に作成されます（最大5件）
- < フォルダ名編集 >
- メール連動型 i アプリのフォルダ名の編集はできません。
- < メールセキュリティ >
- メールセキュリティが設定されたフォルダは、削除またはフォルダ名の編集はできません。

<フォルダ削除>

●対応するメール連動型 i アプリがある場合、i アプリメール用フォルダを削除することはできません。ソフトがない場合は i アプリメール用フォルダを削除できますが、送信メールフォルダ一覧画面、受信メールフォルダ一覧画面に作成されたフォルダがともに削除されます。

●「自動振り分け設定」が設定されていたフォルダを削除すると、そのフォルダに設定されていた自動振り分け設定は解除されます。

<既読メール全削除>

●保護されている既読の i モードメールやSMS、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

<送信メール全削除>

●保護されている i モードメールやSMS、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

<受信メール全削除>

●未読のメールも削除されます。ただし、保護されている i モードメールやSMS、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

自動振り分けを設定する

受信メールの送信元や送信メールの送信先のメールアドレス、題名、返信不可のメールなど、あらかじめ指定した条件で、指定したフォルダにメールを自動的に振り分けます。

自動振り分けをするメールアドレスや電話番号、電話帳のグループ、メールメンバーは、受信BOXと送信BOXの全フォルダを合わせて700件まで登録することができます。1つのフォルダに複数のメールアドレスや電話番号、電話帳のグループ、メールメンバーを登録することもできます。題名はそれぞれのフォルダに1つだけ登録できます。

受信または送信したメールが複数の振り分け条件に該当する場合、自動振り分け設定の優先順位は以下のとおりです。ただし、メール連動型 i アプリのメールは自動振り分け設定にかかわらず専用のフォルダに振り分けられます。チャットメールは、「すべて振り分け」が設定されていない場合は、自動振り分け設定にかかわらずチャットフォルダに振り分けられます。

すべて振り分け 題名振り分け 返信不可振り分け / 送信失敗振り分け
メールアドレス / 電話番号 メールメンバー 電話帳グループ
自動振り分け設定を設定する前に受信または送信したメールは、設定前に保存されているフォルダに残ります。

① **メールフォルダ一覧画面 (P.219) ▶ 振り分け先のフォルダを反転 ▶  [機能] ▶ 「自動振り分け設定」**

② **以下の項目から自動振り分けを設定**

すでに振り分け条件を設定している場合は設定中の条件が表示されるので、さらに  [機能] を押します。

オリジナルロックを電話帳 / 直デンやメールメンバーに設定している場合
グループ名は「グループ」、メールメンバーは「メールメンバー」と表示されます。

アドレス振り分け.....自動振り分けをするメールアドレスを設定します。

アドレス参照入力.....電話帳や受信アドレス一覧、送信アドレス一覧を参照してメールアドレスを設定します。

グループ参照.....電話帳のグループを設定します。

メールメンバー参照.....メールメンバーを設定します。

直接入力.....1文字ずつ入力してメールアドレスを直接入力して設定します。

題名振り分け.....自動振り分けをするメールの題名を入力し、設定します。

返信不可振り分け (送信失敗振り分け)返信不可のメールアドレス (または送信が失敗したメールアドレス) を設定します。

すべて振り分け.....メール連動型 i アプリのフォルダだけに設定することができます。すべてのメールをメール連動型 i アプリのフォルダに振り分けます。

アドレス / 題名編集.....設定済みのメールアドレスやメールの題名を編集します。

一覧表示切替.....自動振り分けをするメールアドレスの一覧の表示方法を「名前表示 / アドレス表示」から選択します。

解除.....「1件解除 / 選択解除 / 全解除」から選択します。
「複数選択について」 P.39

おしらせ

- 同報送信した送信メールは、1番目、2番目と入力した宛先の順番で振り分け条件を検索します。
- メールセキュリティが設定されているフォルダの場合は、受信メールフォルダ / 送信メールフォルダ一覧画面の機能メニューから「自動振り分け設定」を選択した後に端末暗証番号の入力が必要になります。

<アドレス振分け(グループ参照)>

- 「グループ00」やFOMAカード内のグループを設定することはできません。
- シークレットデータとして登録されたメールアドレスをグループ参照でフォルダ登録した場合、その相手からメールを受信すると、シークレットモード設定中またはシークレット専用モード設定中でないときは受信BOXフォルダに振り分けられ、シークレットモード設定中またはシークレット専用モード設定中には振り分け設定したフォルダに振り分けられます。

<アドレス振分け(直接入力)>

- メールアドレスはドメイン(@マークより後ろの部分)まで正しく入力してください。ただし、「電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。

<題名振分け>

- 題名が複数のフォルダの振り分け条件にあてはまる場合、受信BOX、送信BOXの各フォルダに最も近いフォルダに振り分けられます。
- 「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されているiモードメールは振り分けできません。
- SMSは題名振り分けできません。

<返信不可振分け>

- SMS送達通知は振り分けされません。
- 「返信不可振分け」は受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。

<送信失敗振分け>

- 「送信失敗振分け」は送信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。

<すべて振分け>

- SMS送達通知やFOMAカードに直接受信したSMSは振り分けされません。
- 「すべて振分け」は、受信と送信それぞれ1つのiアプリメール用フォルダにしか設定できません。

<一覧表示切替>

- 自動振分け設定画面で[#]を押しても、「名前一覧表示」と「アドレス一覧表示」を切り替えることができます。

機能 メール一覧画面

1 メール一覧画面(P.217)▶[α][機能]▶以下の項目から選択

返信¹.....「新たに本文を入力して返信する」 P.213

再編集².....メールを再編集します。

▶宛先、題名、本文を編集▶[☑][送信]

フォルダ移動.....メールをほかのフォルダへ移動します。

▶移動先のフォルダを選択▶[☑] (チェックボックス)を選択▶[☑][完了]▶「YES」

メール検索.....送信元/宛先や題名を指定してメールを検索します。

送信元検索/宛先検索.....電話帳や受信メールアドレス一覧、送信メールアドレス一覧を参照してメールアドレスを指定したり、1文字ずつメールアドレスを直接入力して検索します。

題名検索.....題名を入力して検索します。

全表示.....検索、ソート表示またはフィルタ機能による表示を元の表示(すべてを新しい順)に戻します。

ソート.....選択した条件に従ってメールを並び替えます。

フィルタ.....選択した条件に一致するメールのみを表示します。

色分け.....メールを「指定なし(黒)/赤/青」から選択して色分けします。

一覧表示切替.....メール一覧の表示方法を「題名表示/名前表示/アドレス表示」から選択します。

すべて既読¹.....フォルダ内のすべての未読メールを既読メールにします。

保護¹.....「1件保護/選択保護/全保護」から選択します。
「複数選択について」 P.39

保護解除¹.....「1件保護解除/選択保護解除/全保護解除」から選択します。
「複数選択について」 P.39

保護/保護解除².....メールを保護/保護解除します。

全保護解除².....保護されているすべてのメールの保護を解除します。

赤外線送信.....「赤外線通信でデータを1件ずつ転送する」 P.299

microSDへコピー.....「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする」 P.288

FOMAカード操作.....「メール画面からSMS(ショートメッセージ)を移動またはコピーする」 P.296

メール情報¹.....メールを開かずに送信元などの情報を表示します。

保存件数確認.....フォルダ内のメールの件数を表示します。

お預りセンターに保存.....「メールをお預りセンターに保存する」
P.225

ゴミ箱へ捨てる¹.....メールをゴミ箱フォルダへ移動します。
▶☑で (チェックボックス) を選択▶☑ [完了]▶▶「YES」

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。
「複数選択について」 P.39
・受信メールでは「既読削除 / SMS送達通知全削除」を選択して、既読メールやSMS送達通知のみを一括削除することもできます。

シークレットに保管 シークレットから出す³.....「1件保管 / 選択保管 / 全保管」から選択します。
「複数選択について」 P.39
「各種データを表示できないようにする」 P.131

- 1: 受信メール一覧画面でのみ利用できます。
- 2: 送信メール一覧画面でのみ利用できます。
- 3: シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。

機能 未読メール一覧画面

① 未読メール一覧画面 (P.210) ▶α [機能] ▶以下の項目から選択

返信.....「新たに本文を入力して返信する」 P.213

一覧表示切替.....メール一覧の表示方法を「題名表示 / 名前表示 / アドレス表示」から選択します。

保護 / 保護解除.....メールを保護 / 保護解除します。

1件削除.....メールを1件削除します。

おしらせ

- <フォルダ移動>
- ゴミ箱、シークレットの各フォルダへ移動することはできません。
- FOMAカードのSMSやSMS送達通知はフォルダ移動できません。

<メール検索>

- 検索結果をさらに検索することができます。
- フィルタ機能やソート表示を併用することができます。
- 元に戻すには「全表示」を選択します。
- 題名検索で「無題」と設定しても、題名が未入力で「無題」と表示されている i モードメールは検索できません。

<ソート> <フィルタ>

- ソート表示とフィルタ機能を併用することができます。たとえば受信メール一覧画面で未読メールだけを古い順に表示させたいときは、ソートメニューの「古い順」を選択した後、フィルタメニューの「未読のみ」を選択します。
- メール一覧画面を終了するとソートとフィルタは解除されます。

<色分け>

- メール一覧画面で [※] を押しでも色を切り替えることができます。

<一覧表示切替>

- メール一覧画面で [#] を押しでも、「題名表示」、「名前表示」と「アドレス表示」を切り替えることができます。

<すべて既読>

- フィルタ機能でメールを表示させた後に「すべて既読」を選択すると、表示されているメールのみ既読メールになります。

<保護 / 保護解除>

- FOMAカードのSMSは保護できません。
- ゴミ箱フォルダにあるメールは保護できません。

<ゴミ箱へ捨てる>

- 削除したいメールはゴミ箱フォルダに捨てます。ゴミ箱フォルダに捨てたメールはすぐに削除されず、削除されるまではゴミ箱フォルダからほかのフォルダに戻すことができます。ゴミ箱フォルダに捨てられたメールは、「受信BOX」がいっぱいになった場合、優先的に削除されます。

- 保護されたメール、FOMAカードのSMS、SMS送達通知はゴミ箱フォルダに捨てることはできません。

- 未読メールをゴミ箱フォルダに捨てると、既読メールになります。

<削除>

- フィルタ機能でメールを表示させた後に「既読削除」や「全削除」を選択した場合、フィルタ表示されたメールが削除対象となります。

メールをお預りセンターに保存する

FOMA端末内に保存されている i モードメールやSMSをお預りセンターに保存します。

電話帳お預りサービスは、お申し込みが必要な有料サービスです。サービス未契約の場合は、お預りセンターに接続しようとする、その旨をお知らせする画面が表示されます。

1 メール一覧画面 (P.208、217) ▶ [機能] ▶ 「お預りセンターに保存」▶ で (チェックボックス) を選択 ▶ [完了]

メールは最大10件まで選択できます。

2 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

お預りセンターに接続してメールの保存を開始します。

3 [完了]

おしらせ

- FOMAカードに保存されているSMSはお預りセンターに保存できません。
- iモードメールに添付されているファイルは削除して保存されます。
- FOMA端末外への出力が禁止されている画像が受信メールに挿入されている場合は、削除して保存されます。
- メール一覧画面で設定した「色分け」の設定は保存されません。

メールを復元する

お預りセンターに預けているメールデータは、お預りセンターのサイトからFOMA端末に保存できます。ご利用方法の詳細などについては、『ご利用ガイドブック (iモード<FOMA>編)』をご覧ください。

機能 メール詳細画面

1 メール詳細画面 (P.217) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

返信 ¹.....「新たに本文を入力して返信する」 P.213

引用返信 ¹.....「本文を引用して返信する」 P.213

転送 ¹.....「iモードメールをほかの宛先に転送する」 P.214

再編集 ².....メールを再編集します。
▶ 宛先、題名、本文を編集 ▶  [送信]

再送信 ².....メールを再送信します。

保護 / 保護解除.....メールを保護 / 保護解除します。

フォルダ移動.....移動先のフォルダを選択し、メールを移動します。

コピー.....メールの本文、題名、メールアドレスをコピーします。コピーした文字は文字入力 (編集) 画面に貼り付けることができます。
「文字のコピー / 切り取り / 貼り付け」 P.352

アドレス登録・電話帳登録.....「メールアドレスを電話帳に登録する」 P.214

データ保存.....「iモードメールに添付されているファイルを確認・保存する」 P.215

挿入画像保存.....デコメールの本文に挿入した画像を保存します。
▶ 画像を選択 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択 ▶ 「YES」 ▶ 項目を選択
待受画面などに設定しない場合は、フォルダを選択した後に「NO」を選択します。

デスクトップ貼付.....送信元 / 宛先のアドレスをデスクトップアイコンとして貼り付けます。「デスクトップアイコンを利用する」 P.117

テンプレート保存.....メールをテンプレートとして保存します。
「テンプレートを保存する」 P.205

辞典検索.....辞典を起動します。「辞典を利用する」 P.336

プロパティ.....画像を選択し、デコメールの本文に挿入されている画像のファイル名とファイルサイズを表示します。

電話発信 ¹.....メールの送信元が電話帳に登録されている場合、「音声発信 / テレビ電話発信」から選択して電話をかけます。

チャット起動 ¹.....チャットメールを起動します。 P.231

SMS送達通知表示 ².....SMS送達通知を表示します。

赤外線送信.....「赤外線通信でデータを1件ずつ転送する」 P.299

microSDへコピー.....「FOMA端末のデータをmicroSDメモリーカードにコピーする」 P.288

FOMAカード操作.....「メール画面からSMS (ショートメッセージ) を移動またはコピーする」 P.296

スクロール設定.....画面のスクロール行数を「1行スクロール / 3行スクロール / 5行スクロール」から選択します。

文字サイズ設定.....表示される文字サイズを「標準表示 / 縮小表示 / 拡大表示 1 / 拡大表示 2」から選択します。

添付ファイル削除・添付ファイル全削除.....添付ファイルを1件または全削除します。

ゴミ箱へ捨てる¹.....メールをゴミ箱フォルダへ移動します。

削除.....メールを削除します。

シークレットに保管 シークレットから出す³.....「各種データを表示できないようにする」 P.131

- 1:受信メール詳細画面でのみ利用できます。
- 2:送信メール詳細画面でのみ利用できます。
- 3:シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。

お知らせ

<再送信>

- 「再送信」を選択すると、メールを再編集しないで再送信します。送信に失敗したメールなどを簡単に再送信することができます。
- 送信に失敗したメールを再送信すると、再送信したメールが送信メールとして保存されます。すべての宛先に失敗した同報メールの場合も同様です。

<フォルダ移動>

- ゴミ箱フォルダへ移動することはできません。
- FOMAカードのSMSやSMS送達通知はフォルダ移動できません。

<挿入画像保存>

- デコメ絵文字はマイピクチャのデコメ絵文字フォルダに保存されます。

<電話発信>

- 送信元の電話番号が電話帳に複数登録されている場合、先頭の電話番号で発信を行います。

<SMS送達通知表示>

- 選択しているメールに対応するSMS送達通知がない場合は、この機能は利用できません。
- 「SMS送達通知設定」を「要求する」に設定していても、メールが送信できなかった場合は、SMS送達通知は付きません。

<添付ファイル削除> <添付ファイル全削除>

- メール本文に貼り付けられたデータや取得不可ファイル()は削除できません。

<ゴミ箱へ捨てる>

- 保護されたメール、FOMAカードのSMS、SMS送達通知はゴミ箱フォルダに捨てることはできません。

メールの履歴を利用する 送信アドレス一覧 / 受信アドレス一覧

メールを送信または受信すると、送信アドレス一覧に送信先アドレス、受信アドレス一覧に送信元アドレスが記録されます。アドレス一覧からメールアドレスを選択してメールを送信することができます。アドレス一覧は、iモードメールとSMSをアイコンで区別するので、履歴の種類がわかります。

送信アドレス一覧、受信アドレス一覧は、iモードメールのメールアドレスやSMSの電話番号などをそれぞれ30件まで記録されます。受信BOX、送信BOXにメールセキュリティを設定していると、メールアドレスはアドレス一覧に記録されません。

アドレス一覧を確認する

<例>:受信アドレス一覧画面を表示する場合>

1 待受画面表示中 (1秒以上)

「受信アドレス一覧画面(一覧)」が表示されます。

送信アドレス一覧画面(一覧)を表示する場合

(1秒以上)



受信アドレス一覧画面(一覧)
機能メニュー▶P.228

2 送信元を選択

「受信アドレス一覧画面(詳細)」が表示されます。



受信アドレス一覧画面(詳細)
機能メニュー▶P.228

3 内容を確認

おしらせ

- 送信アドレス一覧画面（一覧・詳細）で表示されるアイコンは以下のとおりです。
 - ・: iモードメールの送信に成功
 - ・: iモードメールの送信に失敗
 - ・: SMSの送信に成功
 - ・: SMSの送信に失敗
- 電源を切ったり、送受信メールを削除してもアドレス一覧は削除されません。ほかの人に見られたくないときは、アドレス一覧を削除してください。

機能 アドレス一覧画面（一覧・詳細）

1 アドレス一覧画面（P.227）▶ [機能] ▶以下の項目から選択

電話帳登録.....「メールアドレスを電話帳に登録する」 P.214

電話帳参照.....メールアドレスが登録されている電話帳の詳細画面を表示します。

デスクトップ貼付.....「デスクトップアイコンを利用する」 P.117

iモードメール作成¹.....メールアドレスを宛先に貼り付けたiモードメールを作成します。「iモードメールを作成して送信する」 P.199

電話発信.....メールアドレスが登録されている電話帳の電話番号にPhone To / AV Phone To機能で電話をかけます。 P.180

着信履歴表示².....着信履歴画面に切り替えます。 P.57

リダイヤル表示 / 発信履歴表示³.....リダイヤル画面 / 発信履歴画面に切り替えます。 P.57

拡大表示 標準表示⁴.....表示する文字サイズの「拡大 / 標準」を切り替えます。

削除.....「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択します。「複数選択について」 P.39

- 1: SMSを選択したときは「SMS作成」になります。電話番号を宛先に貼り付けたSMSを作成します。「SMS（ショートメッセージ）を作成して送信する」 P.237
- 2: 受信アドレス一覧画面（一覧・詳細）でのみ利用できる機能です。
- 3: 送信アドレス一覧画面（一覧・詳細）でのみ利用できる機能です。
- 4: アドレス一覧画面（一覧）でのみ利用できる機能です。

おしらせ

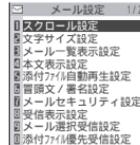
<着信履歴表示>

- 表示される着信履歴画面は「全着信」（すべての着信履歴を表示）です。

FOMA 端末のメール機能を設定する

メール設定

1 [MAIL] ▶「メール設定」 「メール設定画面」が表示されます。



メール設定画面

2 以下の項目から選択

スクロール設定（お買い上げ時：1行スクロール）.....メール詳細画面でを押したときに画面が何行分送られて（スクロールされて）表示されるかを「1行スクロール / 3行スクロール / 5行スクロール」から選択します。

文字サイズ設定（お買い上げ時：標準表示）.....メール詳細画面で表示される文字サイズを「標準表示 / 縮小表示 / 拡大表示1 / 拡大表示2」から選択します。

メール一覧表示設定（お買い上げ時：1行+本文表示）.....メール一覧画面の表示行数と表示内容を設定します。表示行数を「2行表示 / 1行表示 / 1行+本文表示」から選択し、表示方法を「題名表示 / 名前表示 / アドレス表示」から選択します。

本文表示設定.....メール本文を表示するときの表示開始位置を設定します。

通常表示（お買い上げ時）.....メールの先頭（受信日時 / 送信日時）から表示します。

本文から表示.....メールの本文から表示します。

添付ファイル自動再生設定 (お買い上げ時: 自動再生する).....受信した i モードメールを開いたときに、添付または貼り付けられているメロディを自動再生するかどうかを設定します。

冒頭文 / 署名設定.....「冒頭文 / 署名 / 引用符を編集する」 P.230

メールセキュリティ設定.....「BOX別にセキュリティを設定する」 P.139

受信表示設定.....FOMA 端末の操作中にメール、メッセージ R / F を受信したときに、受信中画面および受信結果画面を優先的に表示するかどうかを設定します。

通知優先 (お買い上げ時).....受信中画面および受信結果画面を表示します。

操作優先.....受信中画面および受信結果画面を表示せず、操作中の画面の表示を優先します。

メール選択受信設定.....メールの選択受信をするかどうかを設定します。

ON.....メールを選択受信します。

OFF (お買い上げ時).....メールを自動受信します。

添付ファイル優先受信設定 (お買い上げ時: すべて「受信する」).....メールを受信したときに、同時に受信する添付ファイルの種類を「イメージ / i モーション / メロディ / ツールデータ / その他ファイル」から選択します。
▶ で (チェックボックス) を選択 ▶ [完了]

チャット設定.....「チャットの各種設定をする」 P.236

感情 / キーワード通知設定.....「感情お知らせメールの通知方法を設定する」 P.230

SMS 設定

SMS 送達通知設定 (お買い上げ時: 要求しない).....SMS を送信したときに SMS 送達通知を要求するかどうかを設定します。

SMS 有効期間設定 (お買い上げ時: 3 日).....送信した SMS が SMS センターに保管される期間を「0 日 / 1 日 / 2 日 / 3 日」から選択します。「0 日」を設定すると、SMS センターに保管されません。

SMS 本文入力設定 (お買い上げ時: 日本語入力 (70 文字)).....SMS の本文の入力方法を設定します。日本語入力は、全角 / 半角問わず、す

べての文字を 70 文字まで入力できます。半角英数入力は、半角の英数文字を 160 文字まで入力できます。

メール設定確認.....「メール設定」で設定した内容を確認します。

メール設定リセット.....「メール設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「YES」

おしらせ

<スクロール設定>
●スクロール行数は、メール詳細画面で機能メニューから「スクロール設定」を選択しても設定できます。この場合、本設定も変更されます。

<文字サイズ設定>
●メール詳細画面で または を 1 秒以上押しでも文字サイズを変更することができます。また、メール詳細画面の機能メニューや、「フォント設定」の「文字サイズ」でも変更することができます。いずれの方法で変更した場合も、本設定も変更されます。

<本文表示設定>
●メールの本文が 1 ページ以内に表示できる場合は、「本文から表示」を選択しても、メールの先頭 (受信日時 / 送信日時) の全部または一部と本文が表示されます。

<添付ファイル自動再生設定>
●「自動再生する」に設定していても、FOMA N704iμ 以外から送られてきたメロディは正しく再生できない場合があります。

<受信表示設定>
●音声電話の着信中や発信中、音声通話中、また i アプリやカメラなどの機能を利用しているときは、「通知優先」に設定していても、メール、メッセージ R / F を受信したときに受信中画面および受信結果画面が表示されない場合があります。

<メール選択受信設定>
●本設定は、i モードメールのみ適用されます。SMS、メッセージ R / F は、この設定にかかわらず自動受信します。

<添付ファイル優先受信設定>
●ファイルの内容を確認するには、後から手動で取得する必要があります。
P.215
●「イメージ」のチェックを外しても、デコメール本文に挿入されている画像は受信します。
●「ツールデータ」のチェックを外した場合、電話帳、スケジュール、Bookmark を受信しません。

< SMS送達通知設定 >

- 受信したSMS送達通知は受信BOXフォルダで確認できます。また、送信したSMSの詳細画面から機能メニュー「SMS送達通知表示」を選択しても確認できます。

冒頭文 / 署名 / 引用符を編集する

お買い上げ時 | 冒頭文 / 署名 (未登録): 自動貼付する | 引用符: >

本文の先頭に書く文章(冒頭文)や、本文の最後に書く自分の名前など(署名)をあらかじめ登録しておく、簡単な操作でiモードメールの本文に貼り付けることができます。また、受信メールを引用返信するときに引用するメールの本文の先頭に付ける記号や文章(引用符)を編集することもできます。

1 メール設定画面 (P.228) ▶ 「冒頭文 / 署名設定」

2 「冒頭文編集」または「署名編集」▶ [編集]

引用符を編集する場合
▶ 「引用符編集」

3 冒頭文、署名を入力▶ [完了]

冒頭文、署名に入力できる文字数は全角5,000文字、半角10,000文字、引用符に入力できる文字数は全角10文字、半角20文字までです。

引用符を入力する場合
▶ 引用符を入力

冒頭文または署名を装飾する場合
冒頭文または署名を装飾することができます。 P.202

4 「自動貼付設定」▶ 「冒頭文自動貼付」または「署名自動貼付」のチェックボックスを選択▶ [完了]

冒頭文または署名を自動貼り付けしない場合
▶ 冒頭文または署名の「自動貼付」のチェックボックスのチェックを外す

お知らせ

- 「自動貼付」のチェックボックスを選択しても、テンプレート、チャット画面、メール連動型iアプリからiモードメールを作成するときは、貼り付けられません。

- 冒頭文および署名を装飾する場合、背景色の設定はできません。冒頭文および署名の背景色は、貼り付けるメールの背景色に変わります。
- iモードメール(テキストメール)に、装飾した冒頭文または署名を貼り付けるとデコメールになります。

iモードセンターへ問い合わせをする内容を設定する

iモード問い合わせ設定

お買い上げ時 | すべて「問い合わせをする」

「iモード問い合わせ」をするときに問い合わせる項目を設定します。「メール」(iモードメール)、「メッセージR」、「メッセージF」それぞれについて、問い合わせるかどうかを設定します。

「」(チェックを外した状態)に設定すると、その項目は問い合わせません。

1 ▶ 「各種設定」▶ 「アプリケーション通信設定」▶ 「iモード問い合わせ設定」

2 で (チェックボックス) を選択▶ [完了]

感情お知らせメールの通知方法を設定する

感情 / キーワード通知設定

お買い上げ時 | 感情通知: ON | キーワード通知: OFF

iモードメールやチャットメール、SMSを受信したときに感情お知らせメールのアイコンを表示するかどうかを設定します。また、受信したメールに指定したキーワードが含まれているときにアイコンでお知らせするように設定することもできます。

「感情お知らせメールについて」 P.210

1 メール設定画面 (P.228) ▶ 「感情 / キーワード通知設定」

「感情 / キーワード通知設定画面」が表示されます。

「感情通知」を利用する場合

▶ 「感情通知」の (チェックボックス) を選択
「」にすると、メール受信時に感情お知らせメールのアイコンが表示されます。

「キーワード通知」を利用する場合

▶ 「キーワード通知」の (チェックボックス) を選択 ▶ キーワードを1つ以上入力
「」にすると、「キーワード」に入力した文字列が含まれているメールを受信したときに、対応するキーワード通知のアイコン (1、2、3) が表示されます。なお、「キーワード」は最低1つは入力してください (全角15文字、半角30文字で3つまで入力できます)。



感情 / キーワード通知設定画面
機能メニュー ▶ P.231

2 [完了]

機能 感情 / キーワード通知設定画面

1 感情 / キーワード通知設定画面 (P.231) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

キーワード削除・キーワード全削除.....キーワードを1件または全削除します。

お知らせ

- キーワードを変更または削除した場合は、メール一覧画面などでそのキーワードに対応して表示されていたキーワード通知アイコンの表示も削除されます。

チャットメールを送受信する

チャットメール送受信

複数の相手と会話をするような感覚でメールの交換ができます。

以下のような場合はチャットメールを起動することができません。

- ・メール選択受信を「ON」に設定しているとき

- ・受信BOXに保存されているメールが満杯のとき
- 複数の相手にチャットメールを送信した場合の通信料は、同報メールの送信の場合と同じです。
チャットメールに着信音を設定することができます。同時に複数のメールを受信した場合でチャットメールが含まれているときは、チャットメールに設定されている着信音が鳴ります。

1 [MAIL] ▶ 「チャットメール」

「チャット画面」が表示されます。
チャットメンバーには前回終了時のメンバーが設定されます。

チャットメンバーを設定するとき
お買い上げ後、はじめてチャットを起動したとき、また前回終了時とは異なるメンバーとチャットをはじめるときにはチャットメンバーを設定する必要があります。

「チャットメンバーを設定する」 P.233



チャット画面
機能メニュー ▶ P.233

- チャットグループ一覧画面から起動すると
チャットグループのメンバーをチャットメンバーに設定して、チャットが起動されます。
▶ チャットグループ一覧画面 (P.235) ▶ [機能] ▶ 「チャット起動」

2 [選択] ▶ 発言文を入力

チャット画面から送信できる文字数は全角250文字、半角500文字までです。

3 入力が終わったら [確定]

入力した発言文が、発言文表示エリアに表示されます。

送信先選択について
機能メニューで「送信先選択」を選択すると、送信するメンバーと送信しないメンバーを選択することができます。



4 [送信]

送信が完了すると、発言文表示エリアの発言文は消去され、最新発言エリアに移行します。

送信に失敗した場合

最新発言エリアの発言文がグレー表示になります。発言文表示エリアの発言文は削除されないので、送信に失敗したチャットメールだけを再送信することができます。

5 チャットメールを交換する

送信したメールに対する返信があると、最新発言エリアに表示され、それまで最新発言エリアに表示されていた発言文は発言履歴エリアに移ります。

自分の発言を送信する場合

操作 2 ~ 4 を繰り返します。

6 チャットを終了するときは

既読のチャットメールを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

おしらせ

- 添付ファイルや貼付データは表示されません。
- 送受信したチャットメールはチャットフォルダに保存されます。再送信する場合は、チャットフォルダから送信してください。
- 送信したチャットメールの題名は「チャットメール」(半角)となります。
- チャット画面で表示したチャットメールは、チャットフォルダにおいて既読となります。
- チャットメールを起動中に通常の i モードメールを受信しても、受信結果画面は表示されません。
- シークレットフォルダに保管されているチャットメールは、シークレットモード / シークレット専用モード中でも、チャット画面には表示されません。

チャットの基礎知識

チャット画面

最新発言エリア

自分を含めて最新の発言を表示します。発言が長く表示しきれない場合は、「」が表示されるので、 でページを切り替えて発言内容を確認することができます。



最新発言エリア

発言履歴エリア

発言文表示エリア

画像：表示 / 非表示

(有効 / 無効)を設定したり、メンバーの写真などを設定することができます。

メンバー名：グループメンバー一覧画面の機能メニューでメンバー名を編集することができます。

同報アイコン：複数のメンバーに送信されたチャットメールのときに表示されます。

 すべてチャットメンバーのとき

 一部がチャットメンバーのとき

送受信日時

発言履歴エリア

古い発言ほど下に送られます。発言が長く表示しきれない場合は、「」が表示されます。 で最新発言エリアにスクロールさせると、発言内容を確認することができます。

発言文表示エリア

入力済みの発言が表示されます。 [選択] を押すと、文字入力 (編集) 画面が表示され、文字編集モードになります。

チャット用語

チャットメンバー：チャットを実行するメンバー。直接、設定したり、チャットグループからグループごとに入れ替えたり、メールメンバーからメンバーごとに入れ替えることができます。

チャットグループ：チャットを実行する候補者を分類したグループ。チャットメンバーを、すべてのグループから選択して入れ替えることもできます。

グループメンバー：チャットグループに登録してあるメンバー。

1 チャット画面 (P.231) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

送信.....チャットメールを送信します。

送信先選択.....で (チェックボックス) を選択▶ [完了]

チャットメンバー.....「チャットメンバーを設定する」 P.233

同報宛先確認.....「同報メールの宛先をチャットメンバーに追加する」 P.233

更新.....i モードセンターに保管されているチャットメールを受信します。

先頭表示.....最新発言エリアに最新の発言を表示します。

最終表示.....最新発言エリアに一番古い発言を表示します。

チャット終了.....チャットを終了します。

既読削除.....保護されていない既読の送受信チャットメールを削除します。

お知らせ

<チャット終了>

- チャットメールを終了すると、未送信のチャットメールは削除されます。
- チャットメールを削除しないでチャットメールを終了するときは、「チャット終了」を選択した後に「NO」を選択します。
- 削除しないで終了した場合は、送受信したチャットメールはそれぞれ、「送信BOX」および「受信BOX」のチャットフォルダに保存されます。
- 送信に失敗したチャットメールは「送信BOX」のチャットフォルダに保存されます。
- 削除しないで終了した場合は、次回のチャットメール起動時にチャット画面の発言履歴エリアに日付が新しい順に表示されます。
- チャット画面終了時に、チャットメールを一括削除することができます。この場合、チャットフォルダからも削除されます。ただし、保護されているチャットメールは削除されません。
- <既読削除>
- 送信に失敗したチャットメールも削除されます。

同報メールの宛先をチャットメンバーに追加する

受信したチャットメールに宛先が複数あった場合(同報メール) 他の宛先をチャットメンバーに追加することができます。

本機能は、チャットメールに対応したFOMA端末からの同報メールの場合のみ利用することができます。

1 チャット画面 (P.231) ▶ [機能] ▶ 「同報宛先確認」▶「YES」▶で (チェックボックス) を選択▶ [完了]

宛先がすべてチャットメンバーの場合

▶「同報宛先確認」▶「OK」

チャットメンバーを設定する

チャットメンバー設定

チャットメールをやりとりする相手を設定します。
チャットメンバーは自分以外に5人まで登録できます。

1 [MAIL] ▶ 「チャットメール」▶ [機能] ▶ 「チャットメンバー」

「チャットメンバー設定画面」が表示されます。

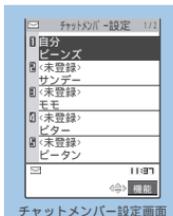
2 チャットメンバーの入力

メールアドレスを直接入力する場合

▶チャットメンバーを反転▶ [機能] ▶「編集」

参照入力する場合

▶チャットメンバーを反転▶ [機能] ▶「メンバー参照入力」



チャットメンバー設定画面

機能メニュー▶P.233

機能 チャットメンバー設定画面

1 チャットメンバー設定画面 (P.233) ▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

編集.....自分以外のチャットメンバーのメールアドレスを編集します。半角50文字まで入力できます。

メンバー参照入力.....電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してチャットメンバーのメールアドレスを入力します。

メンバー入れ替え.....「チャットメンバーやグループメンバーを入れ替える」P.234

チャットグループ登録.....現在のチャットメンバーを一括してチャットグループに登録します。

詳細設定確認.....チャットメンバーの設定の詳細を確認します。

削除・全削除.....自分以外のチャットメンバーを1件または全削除します。

お知らせ

<編集>

●同じメールアドレスがチャットグループに登録されている場合は、メンバー名が表示されます。チャットグループに登録されていない場合は、電話帳登録されているかいないかで表示内容が異なります。登録されているときは登録されている名前の先頭から全角4文字、半角8文字までが、登録されていないときはメールアドレスの先頭から半角8文字までが表示されます。

<メンバー参照入力(電話帳)>

●登録済みのチャットメンバーのメールアドレスを変更した場合は、メンバー名と画像も変更されます(画像が未登録の場合は変更されません)。

<詳細設定確認>

●ユーザ(自分)の詳細設定確認を表示した場合は、メールアドレスは表示されません。

<削除> <全削除>

●チャットメンバーからユーザ(自分)は削除できません。

チャットメンバーやグループメンバーを入れ替える

- ① **チャットメンバー設定画面(P.233) / グループメンバー一覧画面(P.235) ▶ [α] [機能] ▶ 「メンバー入れ替え」 ▶ 以下の項目から選択**

チャットグループ

グループ一覧.....チャットグループを選択し、チャットメンバーをチャットグループごとに入れ替えます。

メンバー一覧.....すべてのチャットグループの中から、チャットメンバーを選択して入れ替えます。

▶ [α] で (チェックボックス) を選択 ▶ [完了]

メールメンバー.....メールメンバーを選択し、チャットメンバーやグループメンバーをメールメンバーごとに入れ替えます。

: チャットメンバーの入れ替えでのみ利用できる機能です。

お知らせ

- すでにチャットメンバーやグループメンバーが登録されていた場合は、メンバーをすべて入れ替えるかどうか確認のメッセージが表示されます。
- すでに登録されているグループメンバーと同じメールアドレスがメールメンバーに含まれている場合、そのメールメンバーの入れ替えはできません。

待受中にチャットメールを受信したときは

チャットメール受信

チャットメールを起動していないときにチャットメールを受信すると、待受画面に「」が表示されます。アイコンを選択するとチャットメールが起動します。

FOMA端末は、以下の条件が一致するかどうかでチャットメールを識別します。

- ・題名に「チャットメール」(すべて全角またはすべて半角)が含まれている。
- ・送信元や宛先のメールアドレスがチャットメンバーまたはチャットグループに登録されている。
- ・デコメール、SMS、メール連動型 i アプリのメールではない。

チャットメールの表示可能文字数は全角250文字です。

受信したチャットメールに添付ファイルが付いていた場合、チャットメール画面では本文のみ表示されます。

- ① **待受画面表示中 ▶ [α] ▶ 「」を選択**

送信元がチャットメンバーに登録されていない場合

▶ 「YES」

チャットメンバーを削除してチャットメールを起動するかどうかのメッセージが表示されます。



待受画面

「YES」を選択すると、現在設定されているチャットメンバーの設定を変更してチャットメールを起動します。

現在設定されているチャットメンバーを変更しない場合

▶「NO」

現在設定されているチャットメンバーの設定をそのままにして、メニュー画面が表示されます。

2 チャットの開始

受信したチャットメールが最新発言エリアに表示されます。削除していないチャットメールがある場合は、発言履歴エリアに日時が新しい順に表示されます。

お知らせ

- チャット画面では、Phone To / AV Phone To機能、Mail To機能、Web To機能は利用できません。受信BOXから表示した場合は、Phone To / AV Phone To機能、Mail To機能、Web To機能は利用できます。

チャットメンバーが変更される時

待受画面から「

- 送信元がチャットメンバーに設定されているとき
前回終了時のチャットメンバーがそのまま設定されます。
ただし、起動方法によって「送信先選択」の設定は次のようになります。
 - ・受信メール詳細画面から起動した場合は、送信元以外のメンバーは送信先から外れます。
 - ・「
 - 送信元がチャットメンバーに設定されていないとき
 - ・チャットグループに登録されているときは、送信元が登録されているチャットグループのメンバーすべてが、チャットメンバーに設定されます。ただし、送信元以外のメンバーは送信先から外れます。
 - ・チャットグループにも登録されていないときは、送信元だけが、チャットメンバーに設定されます。

チャットグループにメンバーを登録する

チャットグループにあらかじめメンバーを登録しておくことにより、簡単な操作でチャットメンバーに設定することができます。

1件のチャットグループにメンバーを5人まで登録できます。自分を登録する必要はありません。

チャットグループは5件まで登録できます。

1人のメンバーを別々のチャットグループに重複して登録することはできません。

チャットグループにメンバーを登録すると、メンバー名を編集したり、画像を設定することができます。

1 ▶「ユーザデータ」▶「チャットグループ」

「チャットグループ一覧画面」が表示されます。



チャットグループ一覧画面
機能メニュー▶P.236

2 チャットグループを選択

「グループメンバー一覧画面」が表示されます。

3 「<未登録>」を反転▶ [編集]▶メールアドレスを入力

半角50文字まで入力できます。

メールアドレスを追加登録するときは、操作3を繰り返します。

電話帳を引用してメールアドレスを入力する場合

▶「未登録」を選択▶「電話帳」▶検索する方法を選択▶引用するメールアドレスを選択
電話帳の検索のしかた P.90



グループメンバー一覧画面
機能メニュー▶P.236

お知らせ

- チャットメンバーに登録するメールアドレスが「電話番号 @docomo.ne.jp」の場合は、電話番号のみを入力してください。
- 登録したメールアドレスの先頭から半角8文字までがメンバー名として設定されます。登録したメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前の先頭から全角4文字、半角8文字までが表示されます。電話帳に画像も登録されている場合は、画像も設定されます。

機能 チャットグループ一覧画面

1 チャットグループ一覧画面 (P.235) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

チャット起動.....チャットグループのメンバーをチャットメンバーとして、チャットメールを起動します。

グループ名編集.....グループ名を編集します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

グループ名初期化.....グループ名をお買い上げ時の状態に戻します。

機能 グループメンバー一覧画面

1 グループメンバー一覧画面 (P.235) ▶ [α] [機能] ▶ 以下の項目から選択

編集.....グループメンバーのメールアドレスを編集します。半角50文字まで入力できます。

メンバー参照入力.....電話帳や送信アドレス一覧、受信アドレス一覧を参照してグループメンバーのメールアドレスを入力します。

メンバー入れ替え.....「チャットメンバーやグループメンバーを入れ替える」P.234

メンバー詳細設定

メンバー名.....メンバー名を編集します。全角4文字、半角8文字まで入力できます。

画像.....チャット画面に表示する各メンバーの画像をマイピクチャから選択します。

1件削除・全削除.....グループメンバーを1件または全削除します。

お知らせ

<メンバー詳細設定>

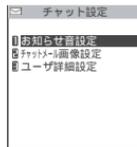
- メンバー名に何も入力しないと、電話帳に登録された名前の先頭から全角4文字、半角8文字までがメンバー名になります。電話帳に登録されていない場合は、メールアドレスの先頭から半角8文字までがメンバー名になります。
- 背景色は変更できません。

チャットの各種設定をする

チャット設定

1 メール設定画面 (P.228) ▶ 「チャット設定」

「チャット設定画面」が表示されます。



チャット設定画面

2 以下の項目から選択

お知らせ音設定.....チャット画面を表示中に、新しいチャットメールを受信したときや送信したときに鳴らすお知らせ音をメロディから選択します。お知らせ音を鳴らさないときは「OFF」を選択します。

チャットメール画像設定 (お買い上げ時：有効)チャット画面の最新発言エリアに画像を表示するかしないかを設定します。

ユーザ詳細設定

ユーザ名.....ユーザ名を入力します。全角4文字、半角8文字まで入力できます。

画像.....チャット画面に表示する自分の画像をマイピクチャから選択します。

お知らせ

<お知らせ音設定>

- チャットメンバーに登録されていないメンバーからチャットメールを受信した場合は、お知らせ音は鳴りません。

<ユーザ詳細設定>

- ユーザ名に何も入力しなかったり、空白のみを入力した場合は、「自分」になります。
- 背景色は変更できません。

SMS (ショートメッセージ) を作成して送信する

SMS作成・送信

送信メール (iモードメールとSMS) は、最大400件まで保存できません (データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります)。

ドコモ以外の海外通信事業者のお客様との間でも送受信が可能です。ご利用可能な国および海外通信事業者についてはドコモのホームページをご覧ください。

FOMA端末から送信したSMSは、movva端末ではiモードメールとして受信されます。なお「SMS送達通知設定」を「要求する」に設定している場合には、movva端末へ送信することはできません。

1 [MAIL] ▶ 「SMS作成」

「新規SMS画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.238

2 「To」 <宛先参照/入力>

宛先参照/入力の選択メニューが表示されます。



3 宛先を入力

SMSの宛先は1件のみ入力できます。

電話帳から参照する場合

▶「電話帳」▶参照先を検索 (P.90) ▶電話帳詳細画面で宛先を選択

アドレス一覧から参照する場合

▶「送信アドレス一覧」または「受信アドレス一覧」▶宛先を選択

宛先を直接入力する場合

▶「直接編集」▶宛先を入力

宛先は半角21文字まで入力できます。

宛先がドコモ以外の海外通信事業者の場合

▶+(☐)(1秒以上)、国番号、相手先の携帯電話番号の順に入力
携帯電話番号が「0」ではじまる場合には、「0」を除いて入力してください。

また、「010」、国番号、相手先の携帯電話番号の順に入力しても送信できます (受信した海外からのSMSに返信する場合は、「010」を入力して海外に返信してください)。



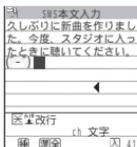
宛先入力画面

4 「[]」

「本文入力画面」が表示されます。

5 本文を入力

入力できる文字の種類と文字数は「SMS本文入力設定」の設定に従います。「日本語入力」に設定されている場合は、全角/半角問わずすべての文字を70文字まで、「半角英数入力」に設定されている場合は、半角の英数字や記号を160文字まで入力できます。スペースも文字と同じように文字数にカウントされます。



本文入力画面

6 [送信]

メール送信中のアニメーション画面が表示され、SMSが送信されます。「OK」を選択するとメールメニュー画面に戻ります。送信済み、未送信のSMSを再編集するには P.224、226

お知らせ

- 以下の場合は、入力した宛先にSMSを送信することはできません。
 - ・宛先に数字、「*」、「#」以外の文字が含まれているとき
 - ・宛先の先頭以外に「+」が含まれているとき

- ・宛先にスペースが含まれているとき
- 送信メールの保存領域がいっぱいになると、SMSを送信したとき、古い送信メールから順に削除されます（保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません）
- 電波状況や送信する文字の種類、相手側の端末によっては文字が正しく表示されない場合があります。
- 発信者番号通知を「通知しない」に設定しても、SMS送信時は受信側に発信者番号が通知されます。
- 本文編集集中に改行することができます。改行は「日本語入力」の場合は2文字、「半角英数入力」の場合は1文字としてカウントされます。
- マルチナンバーの付加番号からはSMSの送信ができません。通常発信者番号を基本契約番号に設定してください。

SMS（ショートメッセージ）送達通知について ＜SMS送達通知表示＞

「SMS送達通知設定」を「要求する」に設定した場合、SMS送信後にSMS送達通知が送られてきます。SMS送達通知は受信BOXに保存されますが、送信したSMSにもSMS送達通知が保存され、送信したSMSが相手に届いたかどうかを確認できます。

SMS送達通知()があるSMSを表示し、機能メニューから「SMS送達通知表示」を選択します。

SMS送達通知は、受信メール一覧画面でSMS送達通知を選択しても表示できます。SMS送達通知は題名に「SMS送達通知」と表示されます。

機能 新規SMS（ショートメッセージ）画面

1 新規SMS画面（P.237）▶ [機能] ▶ 以下の項目から選択

送信.....SMSを送信します。

送信プレビュー.....送信する前にSMSの宛先や内容を確認します。

保存.....編集集中のSMSを保存BOXに保存します。iモードメールと合わせて最大20件まで保存できます。保存したSMSはあとで送信できます。

SMS送達通知設定.....SMSを送信したときにSMS送達通知を要求するかどうかを設定します。

要求する.....SMSの送信後にSMS送達通知が届きます。

要求しない（お買い上げ時）.....SMSを送信してもSMS送達通知は届きません。

SMS有効期間設定（お買い上げ時：3日）.....送信したSMSが圏外などで届かなかった場合に、SMSセンターに保管する期間を「0日 / 1日 / 2日 / 3日」から選択します。「0日」を選択すると一定時間後、再送した後にSMSセンターから削除します。

SMS本文入力設定.....SMSの本文の入力方法を設定します。

日本語入力（お買い上げ時）.....全角 / 半角問わずすべての文字を70文字まで入力できます。

半角英数入力.....半角の英数字を160文字まで入力できます。

本文消去.....本文だけを消去します。

SMS削除.....編集集中のSMSを削除します。

おしらせ

- メール設定画面で「SMS本文入力設定」、「SMS送達通知設定」、または「SMS有効期間設定」を設定した場合は、電源を切った後でも設定は保持されますが、機能メニューで「SMS本文入力設定」、「SMS送達通知設定」、または「SMS有効期間設定」を設定した場合は、設定中のSMS1件に限り有効です。

SMS（ショートメッセージ）を受信したときは

SMS受信

FOMA端末が圏内にあるときは、SMSセンターから自動的にSMSが送られてきます。

SMSはiモードメールと一緒に受信されるため、受信時の動作はiモードメールを受信したときと同じになります。また、最大保存件数や、受信メールの保存領域がいっぱいになったときの動作も同じになります。

P.209

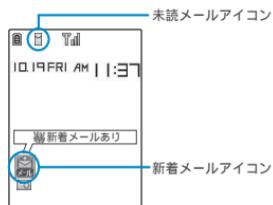
お知らせ

- mova端末などからショートメールを受信した場合は、送信元の電話番号が表示されます。ただし、発信者番号が通知されないときは、通知されない理由が表示されます。
- i モーションの再生中にSMSを受信した場合は、映像や音声途切れることがあります。

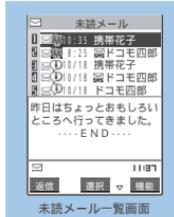
新着SMS (ショートメッセージ) を表示する

受信したSMSは、受信メール一覧画面の題名には本文の先頭が表示されます。

1 待受画面表示中 ▶ [] を選択



未読メールの一覧を表示する場合
▶ 待受画面表示中 ▶ [] で「」を選択
「未読メール一覧画面」が表示されます。



機能メニュー ▶ P.225

お知らせ

- 受信したSMSに区点コード一覧表にない全角文字が含まれている場合はスペース (空白) で表示されます。区点コード一覧表は、付属のCD-ROM内のPDF版「区点コード一覧」をご覧ください。

- 表示したSMSの送信元の電話番号は反転表示されます。反転表示した状態で [] を押し、表示されている電話番号に音声電話やテレビ電話をかけられます (Phone To機能 / AV Phone To機能)。また、送信元の電話番号が電話帳に登録されているときは、登録されている「名前」が反転表示されます。この場合も同じ操作で電話をかけられます。

受信したSMS (ショートメッセージ) に返信 / 転送する

SMSの送信元に返信 / 転送します。

題名の入力にはできません。
「新たに本文を入力して返信する」 P.213

お知らせ

- SMSでは引用返信はできません。
- 送信元が非通知設定 / 公衆電話 / 通知不可能のSMSには返信できません。
- SMS送達通知は返信 / 転送することはできません。
- 留守番着信通知は返信することはできません。
- FOMAカード内のSMSを返信 / 転送した場合、受信メール一覧画面、受信メール詳細画面で「」 / 「」のアイコンは表示されず「」のアイコンの表示のままとなります。

SMS (ショートメッセージ) があるかどうかを問い合わせる

SMS問い合わせ

FOMA端末が受信できなかったSMSは、SMSセンターに保管されます。SMSセンターに問い合わせると、保管されているSMSを受信することができます。

SMSセンターに保管されるのは、以下の場合です。

- ・ FOMA端末の電源が入っていないとき
- ・ 「」が表示されているとき
- ・ 受信BOXが満杯のとき
- ・ セルフモード設定中

1 [] [MAIL] ▶ 「SMS問い合わせ」

問い合わせ中は、「SMS問い合わせ中...」と表示されます。問い合わせが終わると問い合わせを行ったというメッセージが表示されるので、[] を押します。センターにSMSが保管されていれば、自動受信がはじまります。

問い合わせを行った後、自動受信がすぐにはじまらない場合があります。

お知らせ

- 電波状態によっては、問い合わせできなかつたり問い合わせが中断される場合があります。
- 本機能で i モードメール、メッセージ R / F を受信することはできません。i モードメール、メッセージ R / F を受信するには、「i モード問い合わせ」をして受信してください。

SMS (ショートメッセージ) の設定を行う

SMS設定

SMS (ショートメッセージ) センターについて設定する

お買い上げ時 | ドコモ

通常は設定を変更する必要はありません。

ドコモのSMSセンターを利用するか、他社のSMSセンターを利用するかを設定します。

<例：他社のSMSセンターを利用する場合>

- ① **MENU** ▶ 「各種設定」 ▶ 「アプリケーション通信設定」 ▶ 「SMS center 設定」 ▶ 以下の項目から選択

ドコモ.....ドコモのSMSセンターを利用します。

ユーザ設定.....他社のSMSセンターを利用します。

▶SMSセンターのアドレスを入力▶「International」または「Unknown」

リセット.....「ユーザ設定」の内容を削除し、「ドコモ」に設定します。

▶端末暗証番号を入力▶「YES」

お知らせ

- 入力したSMSセンターのアドレスに「#」や「*」が含まれている場合は、「International」を選択することはできません。

その他のSMS (ショートメッセージ) の設定について

その他のSMS設定については、P.228をご覧ください。

- ・SMS送達通知設定
- ・SMS有効期間設定
- ・SMS本文入力設定